

小規模企業景気動向調査 [2023年10月期調査]

～終わりの見えないコスト高騰に価格転嫁が追いつかない小規模企業景況～

<産業全体>

10月期の産業全体の景況は、売上額・採算・業況 DI が小幅に改善、資金繰り DI が大幅に改善し、全 DI が改善した。業種により異なるものの、価格転嫁は進んでいるが、コスト上昇の勢いに追いつかず、利益は変わらないとのコメントが見られた。外出機会の増加や、インバウンド需要は伸びを見せており、業況好転の兆しがみられる中で、賃金引き上げや、インボイス対応、人手不足対策に苦慮する事業者は多い。

DI	9月	10月	前月比
売上額	56	7.7	21
採算	▲ 321	▲ 275	46
資金繰り	▲ 273	▲ 223	50
業況	▲ 203	▲ 16.1	42

<製造業(食料品、繊維、機械・金属)> 取扱製品によって受注量が変動し、業況の分かれる製造業

製造業は、売上額・資金繰り DI が小幅に改善、採算・業況 DI が大幅に改善した。円安の影響から、取り扱い製品によって受注量に差が生じ始めている。食料品関連は、採算・業況 DI が大幅に改善した一方で、売上額 DI が小幅に悪化。価格転嫁において、自社と取引先との価格転嫁のタイミングがあわず、利益を圧迫している、とのコメントが見られた。繊維関連は、売上額・資金繰り DI が小幅に改善、業況 DI が大幅に改善した。機械・金属関連は、全 DI が改善し、売上額・採算・業況 DI が大幅に改善した。

DI	9月	10月	前月比
売上額	37	59	22
採算	▲ 376	▲ 322	54
資金繰り	▲ 298	▲ 264	34
業況	▲ 242	▲ 17.1	7.1

<建設業> 公共事業の受注が増加するも、人手不足対策に苦慮する建設業

建設業は、売上額 DI が小幅に改善し、資金繰り・業況 DI が大幅に改善した。公共事業を中心として受注は増加傾向となったが、労働力不足の影響は深刻で、工期の延長・延期等の対応をせざるをえない状況である、とのコメントが目立った。人材確保の手段として、外国人雇用を検討する事業者も多いが、受け入れのための環境整備や、雇用後の定着が難しく、苦慮している状況である。また、人材不足の中でインボイス対応による事務量の増加を懸念している、とのコメントも見られた。

DI	9月	10月	前月比
売上額	48	83	35
採算	▲ 329	▲ 33.1	▲ 0.2
資金繰り	▲ 325	▲ 273	52
業況	▲ 258	▲ 20.5	5.3

<小売業(衣料品、食料品、耐久消費財)> 消費マインドの低下と仕入れ値高騰の板挟みとなる小売業

小売業は、採算・業況 DI が小幅に改善、また資金繰り DI が大幅に改善。業界全体として、価格転嫁は進みつつあるが、買い上げ点数の減少等、消費マインド低下による買い控え傾向が強まっている。衣料品関連は、季節の変わり目での需要から、採算・資金繰り・業況 DI が大幅に改善した。食料品関連は、資金繰り DI が小幅に改善し、採算・業況 DI がわずかに悪化。仕入れ高騰分の全てを価格転嫁できずに利益が圧迫されている、とのコメントが見られた。耐久消費財関連は、採算・資金繰り・業況 DI が小幅に改善し、売上額 DI が小幅に悪化。高額な耐久消費財への買い控えが続いている。

DI	9月	10月	前月比
売上額	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 0.4
採算	▲ 379	▲ 332	4.7
資金繰り	▲ 324	▲ 258	66
業況	▲ 284	▲ 25.4	30

<サービス業(旅館、クリーニング、理・美容)> コロナ明け需要で売上額 DI が安定し始めたサービス業

サービス業は、売上額・資金繰り DI が小幅に改善し、採算 DI が大幅に改善した。旅館関連は、資金繰り DI が小幅に改善、採算 DI が大幅に改善した。インバウンド需要の取り込みもあり売上額 DI は安定し、価格転嫁も進んでいる。クリーニング関連は、夏物のクリーニング需要から全 DI が改善。特に売上額・採算・資金繰り DI が大幅に改善した。コロナ前の水準に戻った、とのコメントが見られた。理・美容関連は、全 DI が改善し、特に採算 DI が大幅に改善した。来店頻度が上がり始めた、とのコメントもあった。

DI	9月	10月	前月比
売上額	145	175	30
採算	▲ 199	▲ 11.5	84
資金繰り	▲ 146	▲ 9.8	48
業況	▲ 27	▲ 1.4	1.3

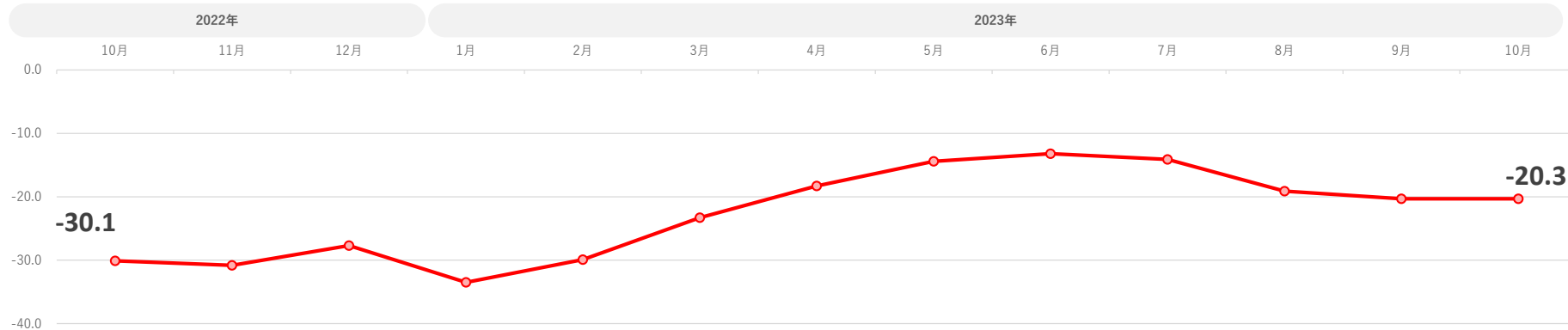
調査概要

- ・調査対象: 全国 302 商工会の経営指導員(有効回答数: 228/回答率 75.4%)
- ・調査時点: 2023年10月末
- ・調査方法: 対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式
- ※ DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



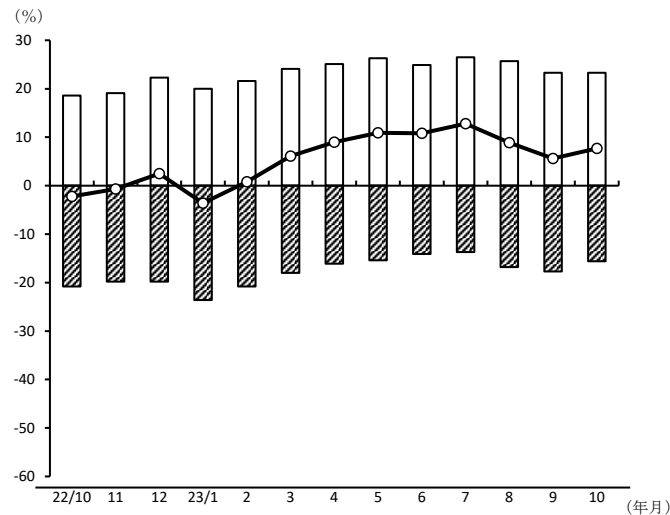
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2023年10月期)

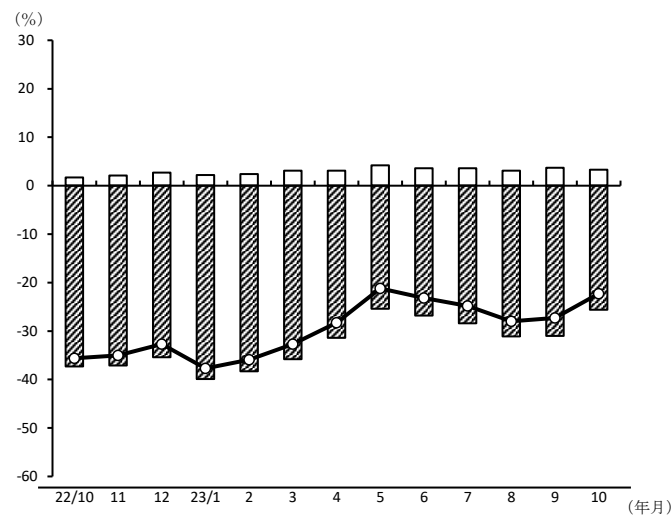
産業全体(前年同月比)

売上額



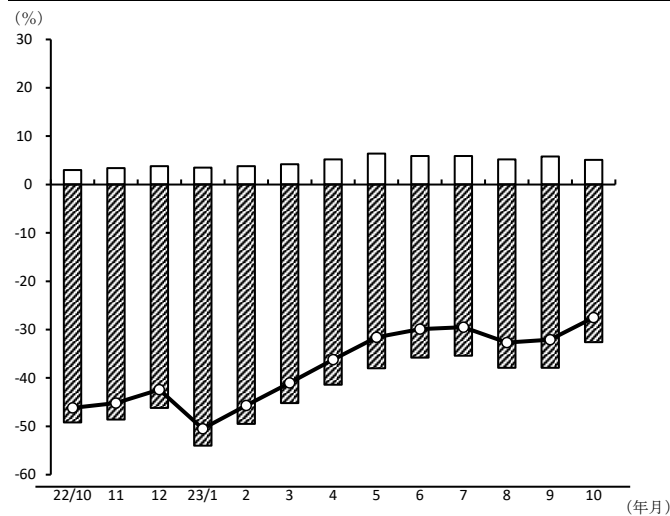
年/月	増加	減少	DI
22/10	18.6	-20.8	-2.2
11	19.1	-19.8	-0.7
12	22.3	-19.8	2.5
23/1	20.0	-23.6	-3.6
2	21.6	-20.8	0.8
3	24.1	-18.0	6.1
4	25.1	-16.1	9.0
5	26.3	-15.4	10.9
6	24.9	-14.1	10.8
7	26.5	-13.7	12.8
8	25.7	-16.8	8.9
9	23.3	-17.7	5.6
10	23.3	-15.6	7.7

資金繰り



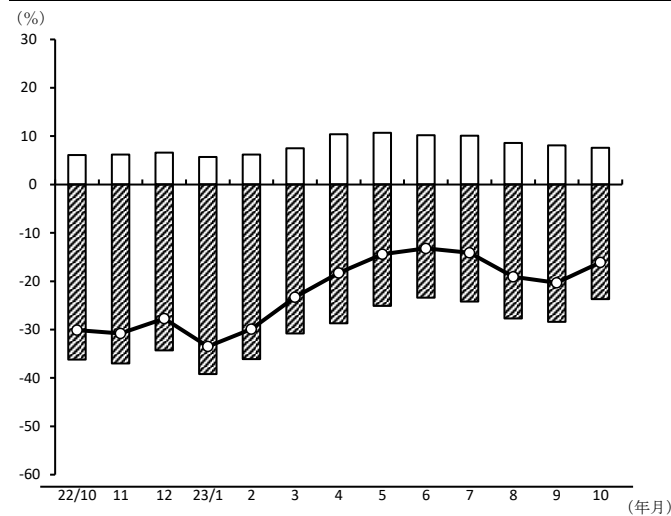
年/月	好転	悪化	DI
22/10	1.7	-37.3	-35.6
11	2.1	-37.1	-35.0
12	2.7	-35.4	-32.7
23/1	2.2	-39.9	-37.7
2	2.4	-38.3	-35.9
3	3.1	-35.8	-32.7
4	3.1	-31.4	-28.3
5	4.2	-25.4	-21.2
6	3.6	-26.8	-23.2
7	3.6	-28.4	-24.8
8	3.1	-31.1	-28.0
9	3.7	-31.0	-27.3
10	3.3	-25.6	-22.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	3.0	-49.2	-46.2
11	3.4	-48.6	-45.2
12	3.8	-46.2	-42.4
23/1	3.5	-54.0	-50.5
2	3.8	-49.5	-45.7
3	4.2	-45.2	-41.0
4	5.2	-41.4	-36.2
5	6.4	-38.0	-31.6
6	5.9	-35.8	-29.9
7	5.9	-35.4	-29.5
8	5.2	-37.9	-32.7
9	5.8	-37.9	-32.1
10	5.1	-32.6	-27.5

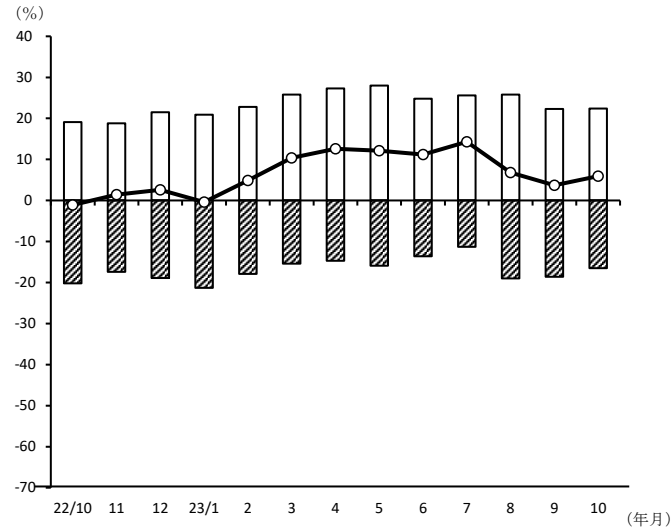
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	6.1	-36.2	-30.1
11	6.2	-37.0	-30.8
12	6.6	-34.3	-27.7
23/1	5.7	-39.2	-33.5
2	6.2	-36.1	-29.9
3	7.5	-30.8	-23.3
4	10.4	-28.7	-18.3
5	10.7	-25.1	-14.4
6	10.2	-23.4	-13.2
7	10.1	-24.2	-14.1
8	8.6	-27.7	-19.1
9	8.1	-28.4	-20.3
10	7.6	-23.7	-16.1

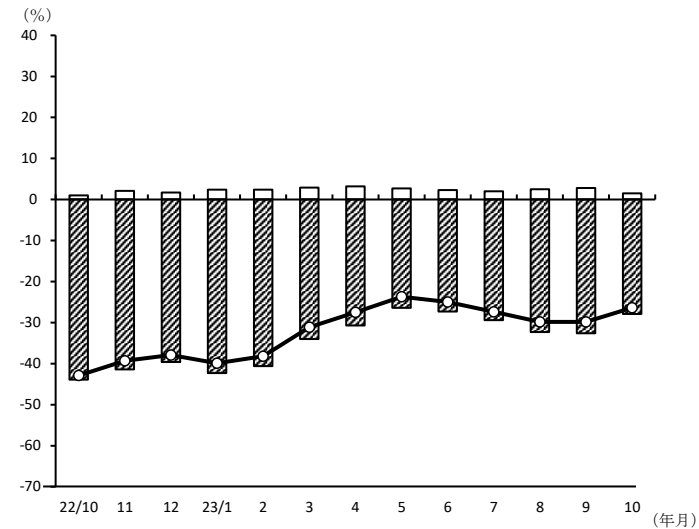
製造業(前年同月比)

売上額



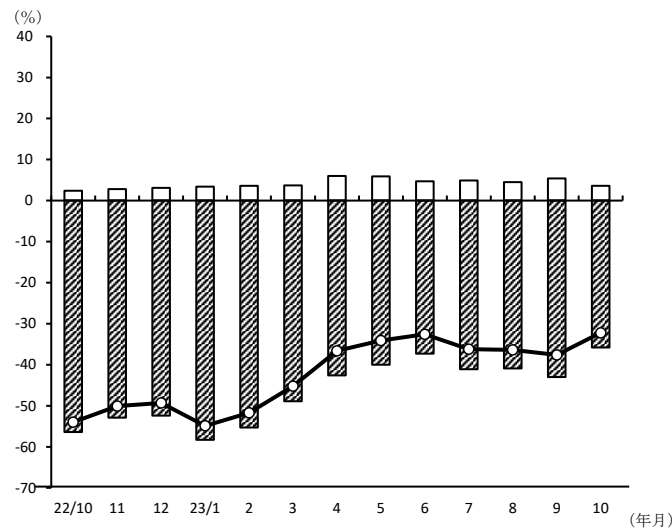
年月	増加	減少	DI
22/10	19.1	-20.2	-1.1
11	18.8	-17.4	1.4
12	21.5	-18.9	2.6
23/1	20.9	-21.3	-0.4
2	22.8	-17.9	4.9
3	25.8	-15.4	10.4
4	27.3	-14.7	12.6
5	28.0	-15.9	12.1
6	24.8	-13.6	11.2
7	25.6	-11.3	14.3
8	25.8	-19.0	6.8
9	22.3	-18.6	3.7
10	22.4	-16.5	5.9

資金繰り



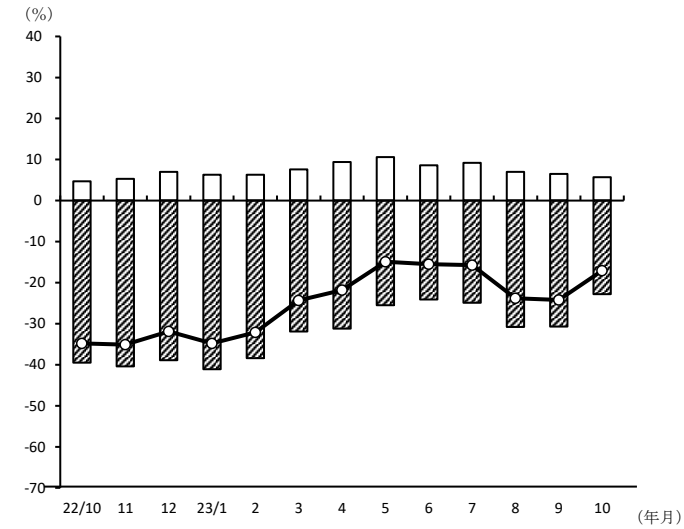
年月	増加	減少	DI
22/10	1.0	-43.9	-42.9
11	2.1	-41.4	-39.3
12	1.7	-39.6	-37.9
23/1	2.4	-42.3	-39.9
2	2.4	-40.6	-38.2
3	2.9	-34.0	-31.1
4	3.2	-30.7	-27.5
5	2.7	-26.4	-23.7
6	2.3	-27.3	-25.0
7	2.0	-29.4	-27.4
8	2.5	-32.3	-29.8
9	2.8	-32.6	-29.8
10	1.5	-27.9	-26.4

採算



年月	増加	減少	DI
22/10	2.4	-56.4	-54.0
11	2.8	-52.9	-50.1
12	3.1	-52.4	-49.3
23/1	3.4	-58.3	-54.9
2	3.6	-55.3	-51.7
3	3.7	-48.9	-45.2
4	6.0	-42.6	-36.6
5	5.9	-40.0	-34.1
6	4.7	-37.3	-32.6
7	4.9	-41.1	-36.2
8	4.5	-40.9	-36.4
9	5.4	-43.0	-37.6
10	3.6	-35.8	-32.2

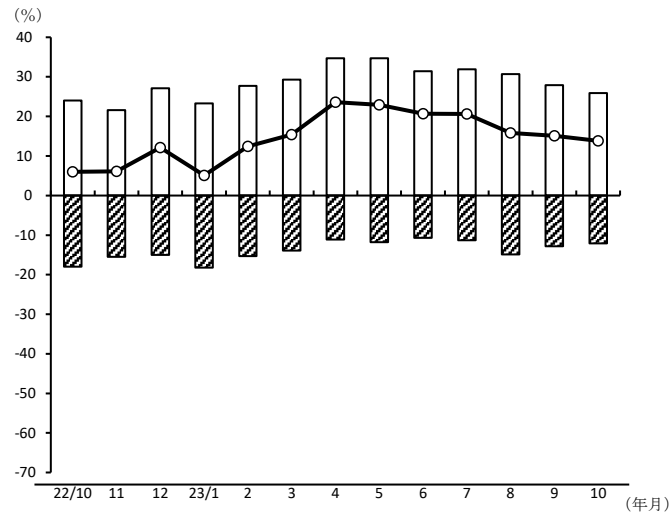
業界の業況



年月	増加	減少	DI
22/10	4.7	-39.5	-34.8
11	5.3	-40.4	-35.1
12	7.0	-38.9	-31.9
23/1	6.3	-41.1	-34.8
2	6.3	-38.4	-32.1
3	7.6	-31.9	-24.3
4	9.4	-31.2	-21.8
5	10.6	-25.5	-14.9
6	8.6	-24.1	-15.5
7	9.2	-24.9	-15.7
8	7.0	-30.8	-23.8
9	6.5	-30.7	-24.2
10	5.7	-22.8	-17.1

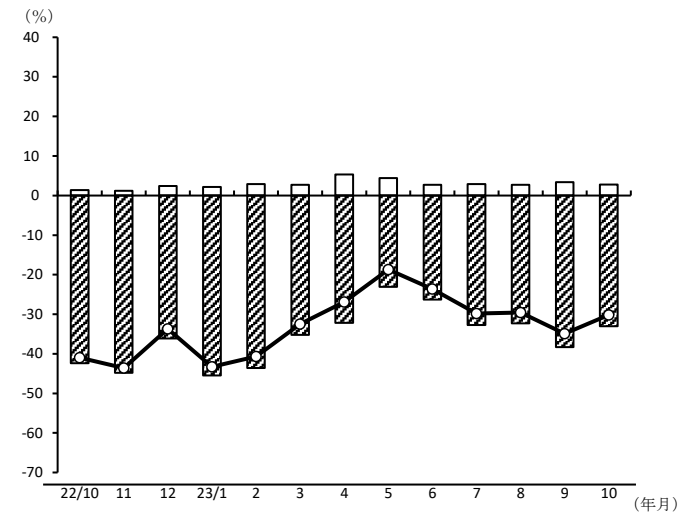
製 造 業【食料品】（前年同月比）

売上額



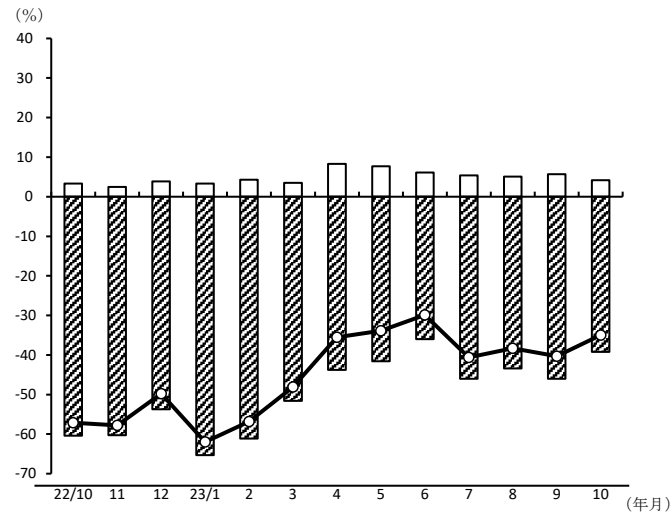
年/月	増加	減少	DI
22/10	24.0	-18.0	6.0
11	21.6	-15.5	6.1
12	27.1	-15.0	12.1
23/1	23.3	-18.2	5.1
2	27.7	-15.3	12.4
3	29.3	-13.9	15.4
4	34.7	-11.1	23.6
5	34.7	-11.8	22.9
6	31.4	-10.7	20.7
7	31.9	-11.3	20.6
8	30.7	-14.9	15.8
9	27.9	-12.8	15.1
10	25.9	-12.1	13.8

資金繰り



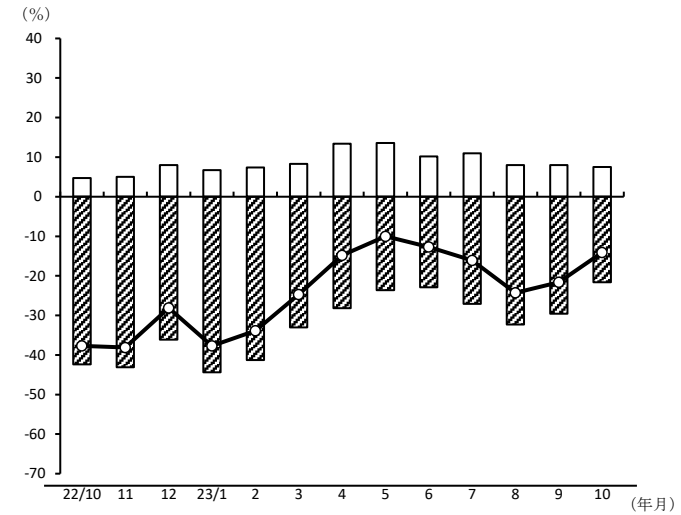
年/月	増加	減少	DI
22/10	1.4	-42.4	-41.0
11	1.2	-44.8	-43.6
12	2.4	-36.1	-33.7
23/1	2.2	-45.5	-43.3
2	2.9	-43.6	-40.7
3	2.7	-35.2	-32.5
4	5.3	-32.2	-26.9
5	4.4	-23.1	-18.7
6	2.7	-26.3	-23.6
7	2.9	-32.7	-29.8
8	2.7	-32.3	-29.6
9	3.4	-38.3	-34.9
10	2.8	-33.0	-30.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	3.3	-60.4	-57.1
11	2.5	-60.3	-57.8
12	3.9	-53.7	-49.8
23/1	3.3	-65.3	-62.0
2	4.3	-61.1	-56.8
3	3.5	-51.6	-48.1
4	8.3	-43.8	-35.5
5	7.7	-41.6	-33.9
6	6.1	-36.0	-29.9
7	5.4	-46.0	-40.6
8	5.1	-43.4	-38.3
9	5.7	-46.0	-40.3
10	4.2	-39.2	-35.0

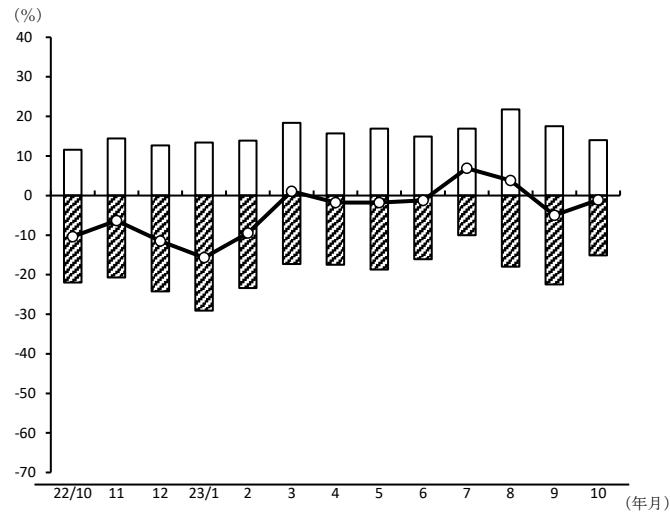
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	4.7	-42.4	-37.7
11	5.0	-43.1	-38.1
12	8.0	-36.1	-28.1
23/1	6.7	-44.4	-37.7
2	7.4	-41.3	-33.9
3	8.3	-33.0	-24.7
4	13.4	-28.2	-14.8
5	13.6	-23.6	-10.0
6	10.2	-22.9	-12.7
7	11.0	-27.1	-16.1
8	8.0	-32.3	-24.3
9	8.0	-29.6	-21.6
10	7.5	-21.6	-14.1

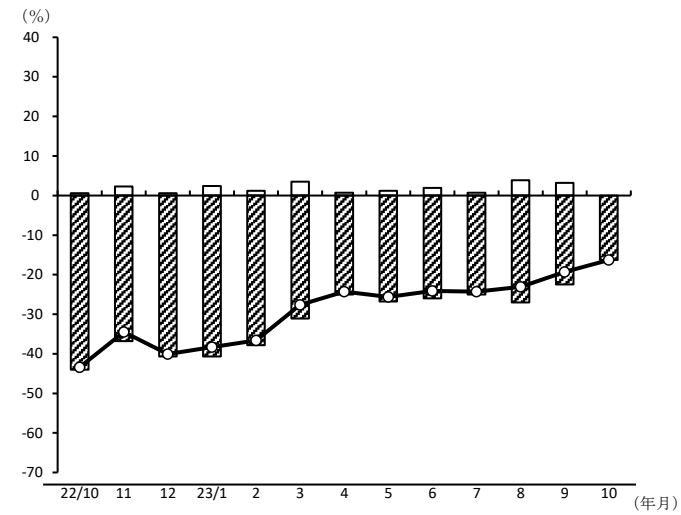
製 造 業 【繊維】 (前年同月比)

売上額



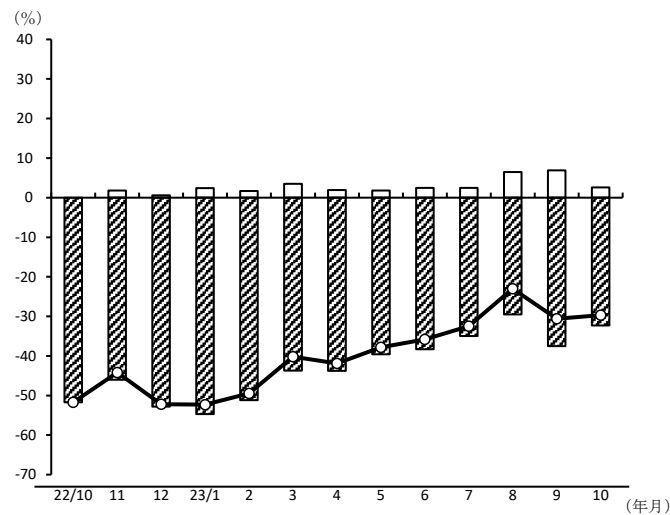
年/月	増加	減少	DI
22/10	11.6	-22.0	-10.4
11	14.4	-20.7	-6.3
12	12.7	-24.2	-11.5
23/1	13.4	-29.1	-15.7
2	13.9	-23.4	-9.5
3	18.4	-17.3	1.1
4	15.7	-17.5	-1.8
5	16.9	-18.7	-1.8
6	14.9	-16.1	-1.2
7	16.9	-10.0	6.9
8	21.8	-18.0	3.8
9	17.5	-22.5	-5.0
10	14.0	-15.1	-1.1

資金繰り



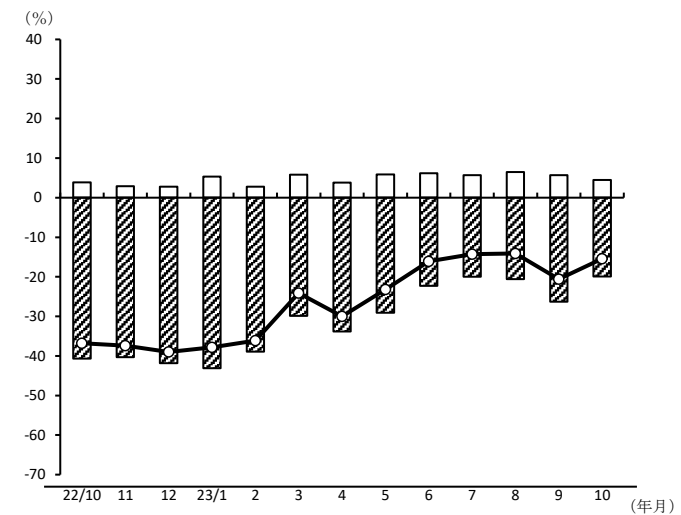
年/月	増加	減少	DI
22/10	0.6	-44.0	-43.4
11	2.3	-36.8	-34.5
12	0.6	-40.7	-40.1
23/1	2.4	-40.7	-38.3
2	1.2	-37.8	-36.6
3	3.5	-31.1	-27.6
4	0.7	-25.0	-24.3
5	1.2	-26.8	-25.6
6	1.9	-26.0	-24.1
7	0.7	-25.0	-24.3
8	3.9	-27.0	-23.1
9	3.2	-22.5	-19.3
10	0.0	-16.3	-16.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	0.0	-51.7	-51.7
11	1.8	-46.0	-44.2
12	0.6	-52.8	-52.2
23/1	2.4	-54.7	-52.3
2	1.7	-51.2	-49.5
3	3.5	-43.7	-40.2
4	1.9	-43.8	-41.9
5	1.8	-39.6	-37.8
6	2.5	-38.3	-35.8
7	2.5	-35.0	-32.5
8	6.5	-29.5	-23.0
9	6.9	-37.5	-30.6
10	2.6	-32.3	-29.7

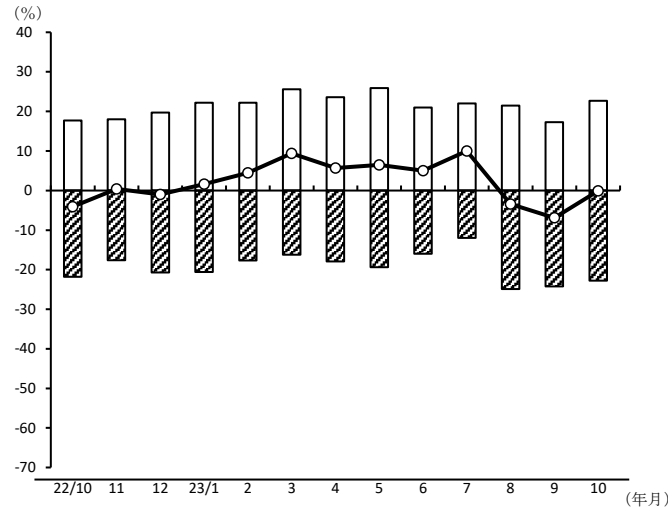
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	3.9	-40.7	-36.8
11	2.9	-40.3	-37.4
12	2.8	-41.8	-39.0
23/1	5.3	-43.1	-37.8
2	2.8	-38.9	-36.1
3	5.8	-29.9	-24.1
4	3.8	-33.8	-30.0
5	5.9	-29.1	-23.2
6	6.2	-22.3	-16.1
7	5.7	-20.0	-14.3
8	6.5	-20.6	-14.1
9	5.7	-26.3	-20.6
10	4.5	-19.9	-15.4

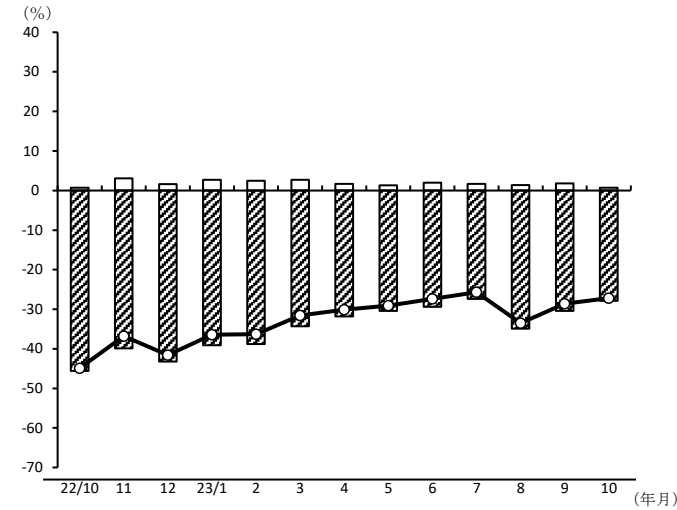
製 造 業 【機械・金属】（前年同月比）

売上額



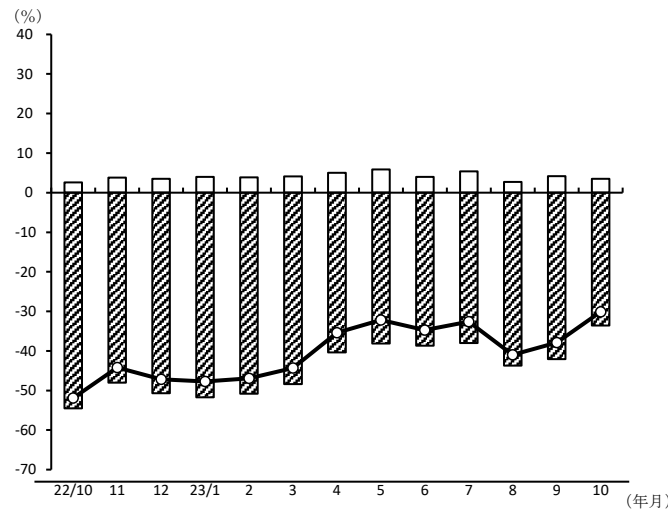
年/月	増加	減少	DI
22/10	17.7	-21.8	-4.1
11	18.0	-17.6	0.4
12	19.7	-20.7	-1.0
23/1	22.2	-20.6	1.6
2	22.2	-17.7	4.5
3	25.6	-16.2	9.4
4	23.6	-17.9	5.7
5	25.9	-19.4	6.5
6	21.0	-16.0	5.0
7	22.0	-12.0	10.0
8	21.5	-24.9	-3.4
9	17.3	-24.2	-6.9
10	22.7	-22.8	-0.1

資金繰り



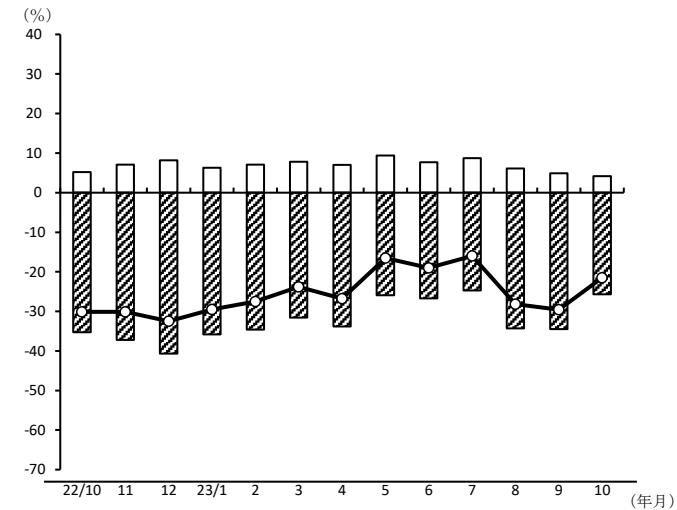
年/月	増加	減少	DI
22/10	0.7	-45.6	-44.9
11	3.1	-39.9	-36.8
12	1.6	-43.2	-41.6
23/1	2.7	-39.1	-36.4
2	2.5	-38.8	-36.3
3	2.7	-34.3	-31.6
4	1.7	-31.8	-30.1
5	1.3	-30.4	-29.1
6	2.0	-29.4	-27.4
7	1.7	-27.4	-25.7
8	1.4	-34.9	-33.5
9	1.8	-30.4	-28.6
10	0.7	-27.9	-27.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	2.6	-54.5	-51.9
11	3.8	-48.0	-44.2
12	3.5	-50.7	-47.2
23/1	4.0	-51.7	-47.7
2	3.9	-50.8	-46.9
3	4.1	-48.4	-44.3
4	5.0	-40.4	-35.4
5	5.9	-38.1	-32.2
6	4.0	-38.7	-34.7
7	5.4	-38.0	-32.6
8	2.7	-43.7	-41.0
9	4.2	-42.1	-37.9
10	3.5	-33.6	-30.1

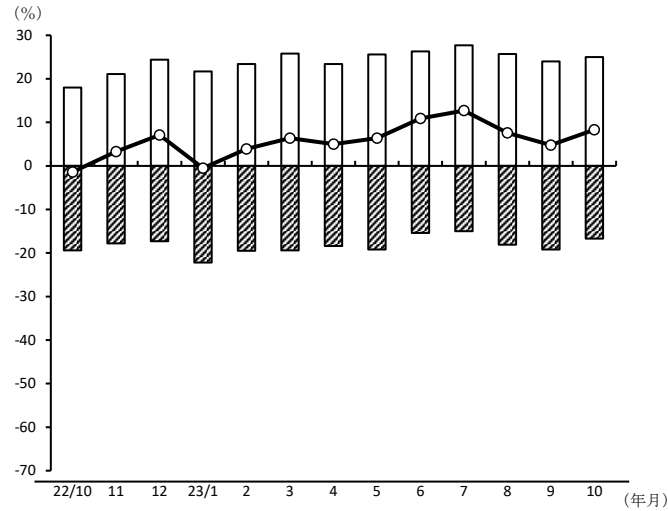
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	5.2	-35.3	-30.1
11	7.1	-37.2	-30.1
12	8.2	-40.7	-32.5
23/1	6.3	-35.8	-29.5
2	7.1	-34.6	-27.5
3	7.8	-31.6	-23.8
4	7.0	-33.8	-26.8
5	9.4	-25.9	-16.5
6	7.7	-26.7	-19.0
7	8.7	-24.7	-16.0
8	6.1	-34.3	-28.2
9	4.9	-34.5	-29.6
10	4.2	-25.7	-21.5

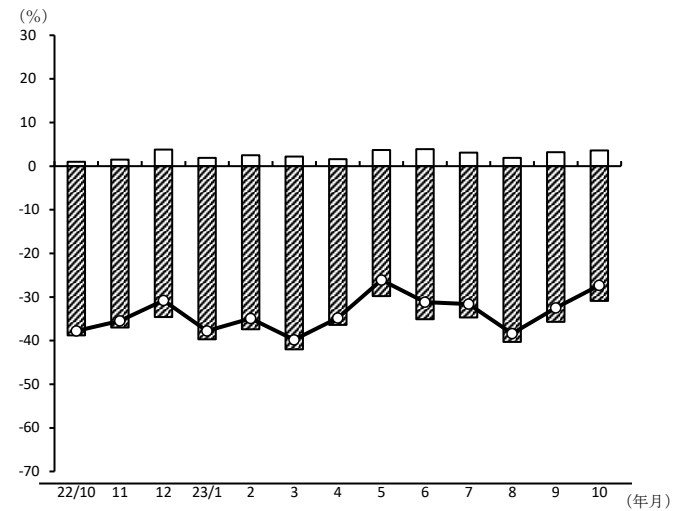
建設業(前年同月比)

売上額



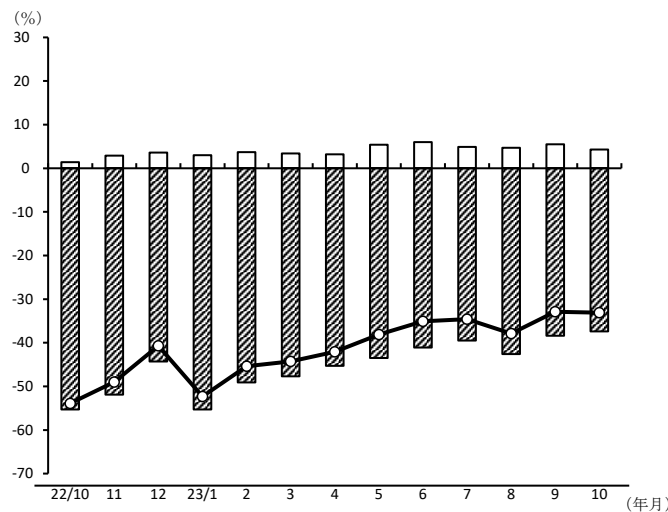
年/月	増加	減少	DI
22/10	18.0	-19.4	-1.4
11	21.1	-17.8	3.3
12	24.4	-17.3	7.1
23/1	21.7	-22.2	-0.5
2	23.4	-19.5	3.9
3	25.8	-19.4	6.4
4	23.4	-18.4	5.0
5	25.6	-19.2	6.4
6	26.3	-15.4	10.9
7	27.7	-15.0	12.7
8	25.7	-18.1	7.6
9	24.0	-19.2	4.8
10	25.0	-16.7	8.3

資金繰り



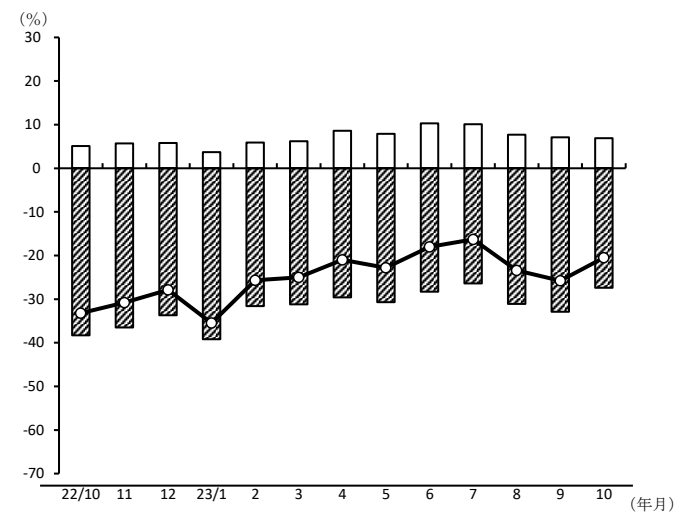
年/月	増加	減少	DI
22/10	1.0	-38.8	-37.8
11	1.5	-37.0	-35.5
12	3.8	-34.6	-30.8
23/1	1.9	-39.7	-37.8
2	2.5	-37.4	-34.9
3	2.2	-42.0	-39.8
4	1.6	-36.4	-34.8
5	3.7	-29.8	-26.1
6	3.9	-35.1	-31.2
7	3.1	-34.7	-31.6
8	1.9	-40.3	-38.4
9	3.2	-35.7	-32.5
10	3.6	-30.9	-27.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	1.4	-55.3	-53.9
11	2.9	-51.9	-49.0
12	3.6	-44.3	-40.7
23/1	3.0	-55.3	-52.3
2	3.7	-49.1	-45.4
3	3.4	-47.7	-44.3
4	3.2	-45.3	-42.1
5	5.4	-43.5	-38.1
6	6.0	-41.1	-35.1
7	4.9	-39.5	-34.6
8	4.7	-42.6	-37.9
9	5.5	-38.4	-32.9
10	4.3	-37.4	-33.1

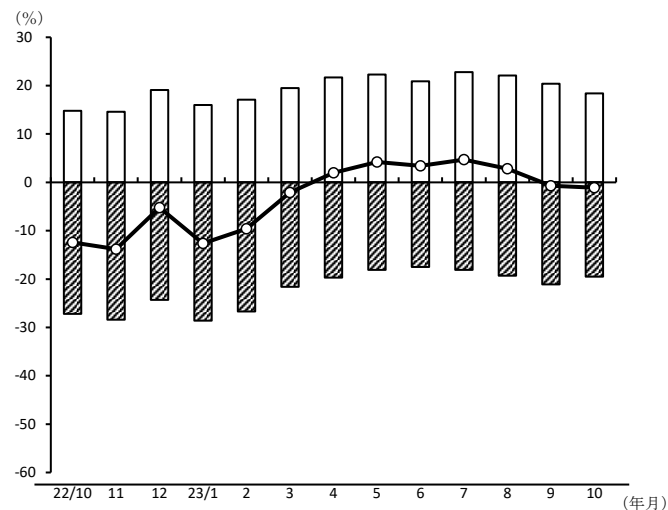
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	5.1	-38.3	-33.2
11	5.7	-36.5	-30.8
12	5.8	-33.7	-27.9
23/1	3.7	-39.2	-35.5
2	5.9	-31.6	-25.7
3	6.2	-31.2	-25.0
4	8.6	-29.6	-21.0
5	7.9	-30.7	-22.8
6	10.3	-28.3	-18.0
7	10.1	-26.4	-16.3
8	7.7	-31.1	-23.4
9	7.1	-32.9	-25.8
10	6.9	-27.4	-20.5

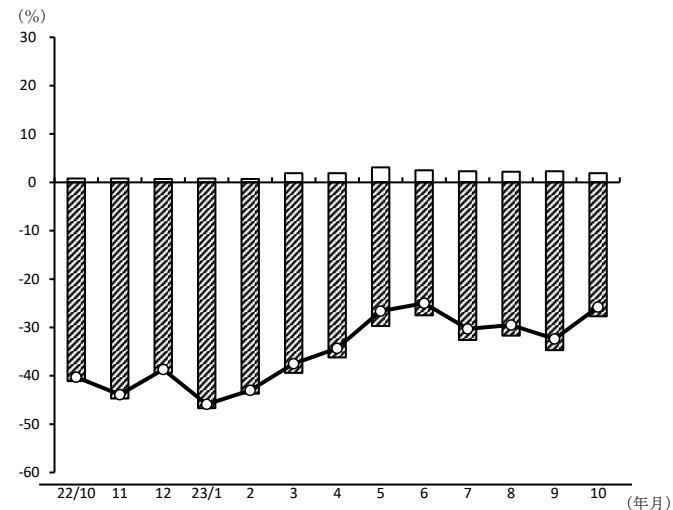
小 売 業(前年同月比)

売上額



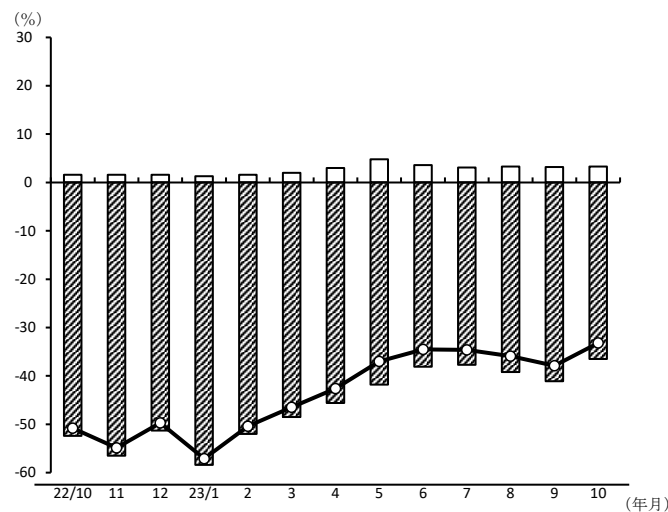
年/月	増加	減少	DI
22/10	14.8	-27.2	-12.4
11	14.6	-28.4	-13.8
12	19.1	-24.3	-5.2
23/1	16.0	-28.6	-12.6
2	17.1	-26.7	-9.6
3	19.5	-21.6	-2.1
4	21.7	-19.7	2.0
5	22.3	-18.1	4.2
6	20.9	-17.5	3.4
7	22.8	-18.1	4.7
8	22.1	-19.3	2.8
9	20.4	-21.1	-0.7
10	18.4	-19.5	-1.1

資金繰り



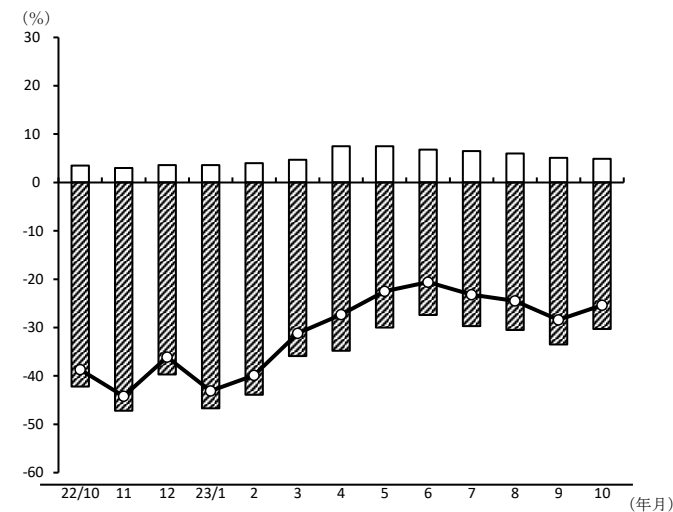
年/月	増加	減少	DI
22/10	0.8	-41.1	-40.3
11	0.8	-44.7	-43.9
12	0.7	-39.4	-38.7
23/1	0.8	-46.7	-45.9
2	0.7	-43.7	-43.0
3	1.9	-39.4	-37.5
4	1.9	-36.2	-34.3
5	3.1	-29.7	-26.6
6	2.5	-27.5	-25.0
7	2.3	-32.6	-30.3
8	2.2	-31.7	-29.5
9	2.3	-34.7	-32.4
10	1.9	-27.7	-25.8

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	1.6	-52.4	-50.8
11	1.6	-56.5	-54.9
12	1.6	-51.3	-49.7
23/1	1.3	-58.4	-57.1
2	1.6	-52.0	-50.4
3	2.0	-48.5	-46.5
4	3.0	-45.6	-42.6
5	4.8	-41.8	-37.0
6	3.6	-38.1	-34.5
7	3.1	-37.7	-34.6
8	3.3	-39.2	-35.9
9	3.2	-41.1	-37.9
10	3.3	-36.5	-33.2

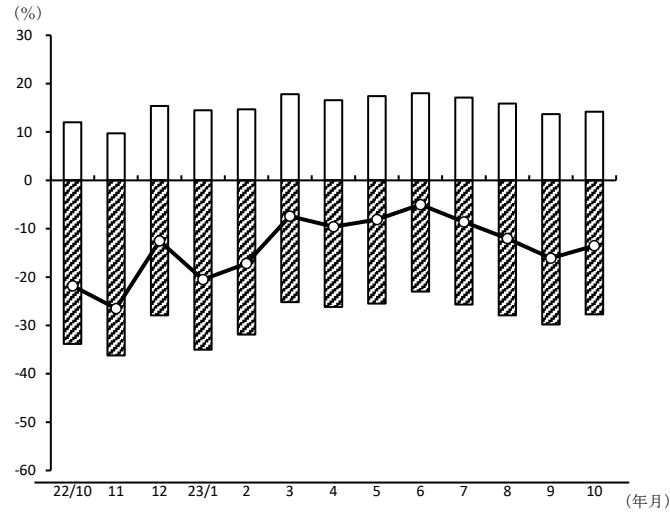
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	3.5	-42.2	-38.7
11	3.0	-47.2	-44.2
12	3.6	-39.7	-36.1
23/1	3.6	-46.7	-43.1
2	4.0	-43.9	-39.9
3	4.7	-35.9	-31.2
4	7.5	-34.8	-27.3
5	7.5	-30.0	-22.5
6	6.8	-27.4	-20.6
7	6.5	-29.7	-23.2
8	6.0	-30.5	-24.5
9	5.1	-33.5	-28.4
10	4.9	-30.3	-25.4

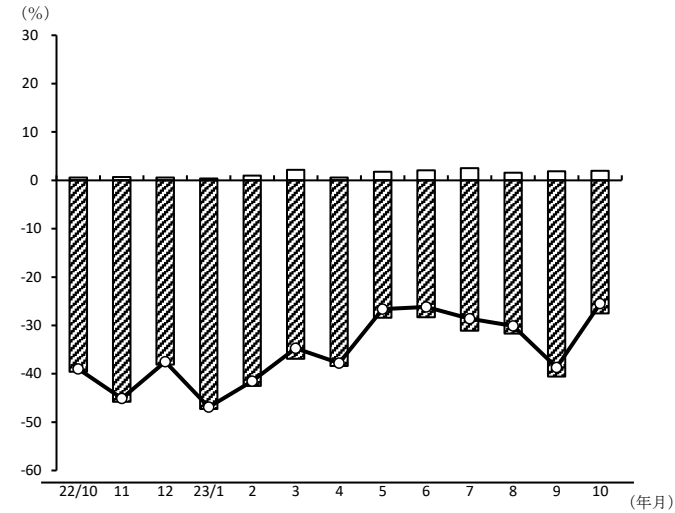
小 売 業【衣料品】（前年同月比）

売上額



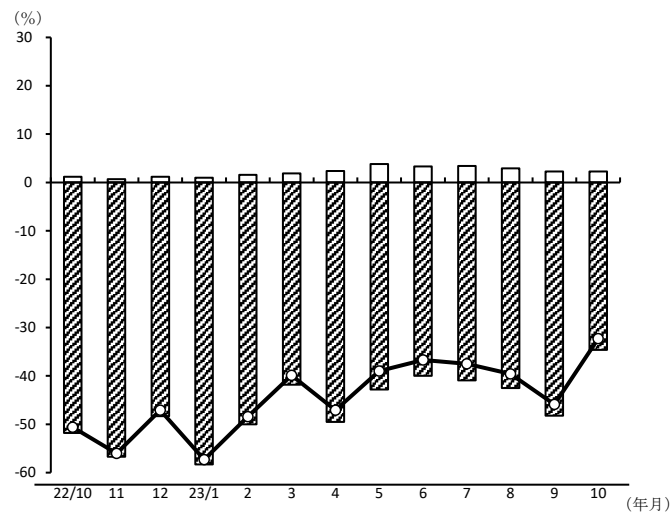
年/月	増加	減少	DI
22/10	12.0	-33.8	-21.8
11	9.7	-36.2	-26.5
12	15.4	-27.9	-12.5
23/1	14.5	-35.0	-20.5
2	14.7	-31.9	-17.2
3	17.8	-25.2	-7.4
4	16.6	-26.2	-9.6
5	17.4	-25.5	-8.1
6	18.0	-23.0	-5.0
7	17.1	-25.7	-8.6
8	15.9	-27.9	-12.0
9	13.7	-29.8	-16.1
10	14.2	-27.7	-13.5

資金繰り



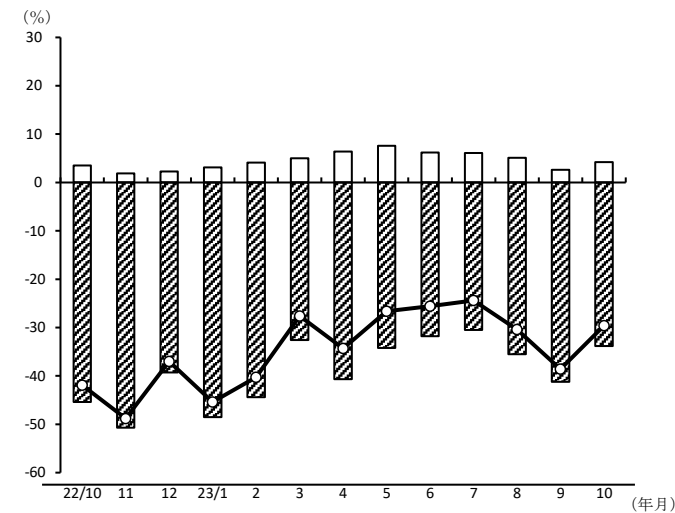
年/月	増加	減少	DI
22/10	0.6	-39.6	-39.0
11	0.7	-45.8	-45.1
12	0.6	-38.1	-37.5
23/1	0.4	-47.3	-46.9
2	1.0	-42.5	-41.5
3	2.2	-36.9	-34.7
4	0.6	-38.4	-37.8
5	1.8	-28.4	-26.6
6	2.1	-28.3	-26.2
7	2.5	-31.1	-28.6
8	1.6	-31.7	-30.1
9	1.9	-40.6	-38.7
10	2.0	-27.5	-25.5

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	1.2	-51.8	-50.6
11	0.7	-56.7	-56.0
12	1.2	-48.3	-47.1
23/1	1.0	-58.3	-57.3
2	1.6	-50.0	-48.4
3	1.9	-41.8	-39.9
4	2.4	-49.5	-47.1
5	3.8	-42.8	-39.0
6	3.3	-40.0	-36.7
7	3.4	-40.9	-37.5
8	2.9	-42.5	-39.6
9	2.3	-48.2	-45.9
10	2.3	-34.6	-32.3

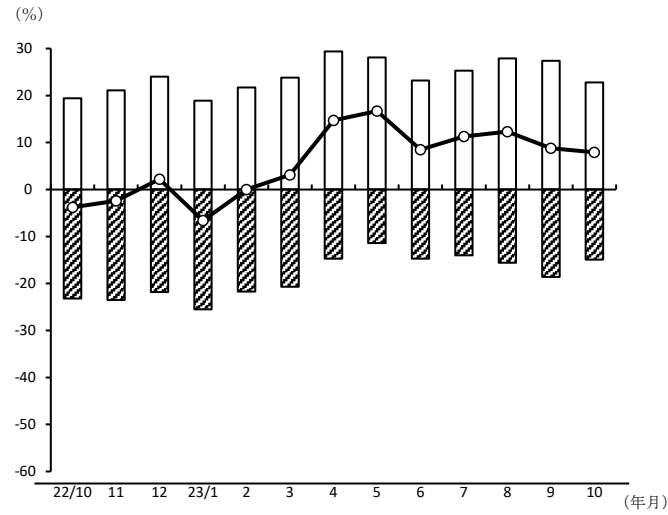
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	3.5	-45.4	-41.9
11	1.9	-50.7	-48.8
12	2.3	-39.3	-37.0
23/1	3.1	-48.5	-45.4
2	4.1	-44.4	-40.3
3	5.0	-32.6	-27.6
4	6.4	-40.7	-34.3
5	7.6	-34.2	-26.6
6	6.2	-31.8	-25.6
7	6.1	-30.5	-24.4
8	5.1	-35.5	-30.4
9	2.6	-41.2	-38.6
10	4.2	-33.8	-29.6

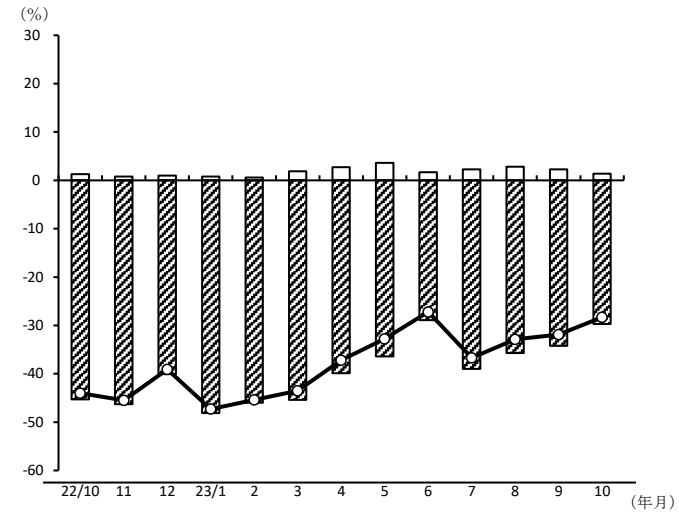
小 売 業【食料品】（前年同月比）

売上額



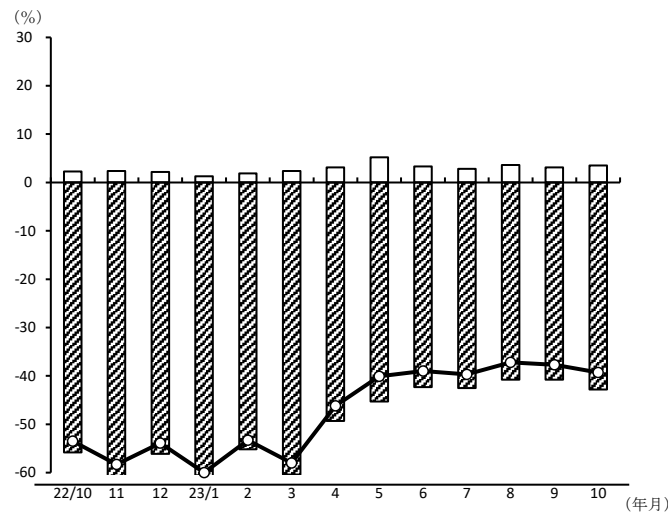
年/月	増加	減少	DI
22/10	19.4	-23.2	-3.8
11	21.1	-23.5	-2.4
12	24.0	-21.8	2.2
23/1	18.9	-25.5	-6.6
2	21.7	-21.7	0.0
3	23.8	-20.7	3.1
4	29.4	-14.7	14.7
5	28.1	-11.4	16.7
6	23.2	-14.7	8.5
7	25.3	-14.0	11.3
8	27.9	-15.6	12.3
9	27.4	-18.6	8.8
10	22.8	-14.9	7.9

資金繰り



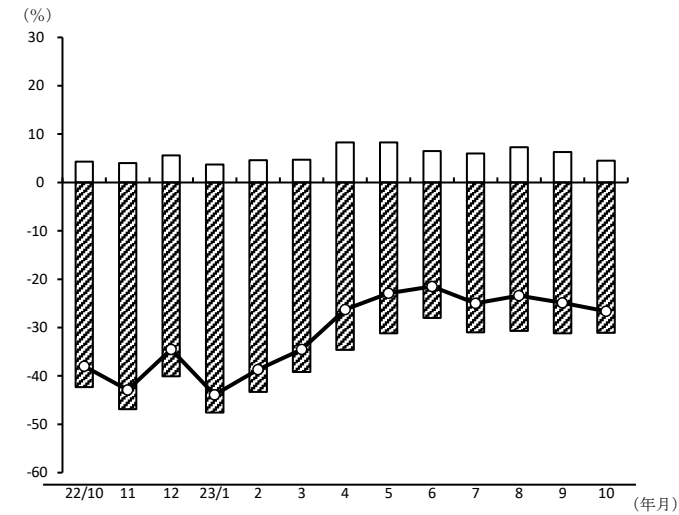
年/月	増加	減少	DI
22/10	1.3	-45.3	-44.0
11	0.8	-46.3	-45.5
12	1.0	-40.1	-39.1
23/1	0.8	-48.1	-47.3
2	0.6	-46.0	-45.4
3	1.9	-45.4	-43.5
4	2.7	-39.9	-37.2
5	3.6	-36.4	-32.8
6	1.7	-28.9	-27.2
7	2.3	-39.0	-36.7
8	2.8	-35.7	-32.9
9	2.3	-34.2	-31.9
10	1.4	-29.7	-28.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	2.3	-55.8	-53.5
11	2.4	-60.7	-58.3
12	2.2	-56.1	-53.9
23/1	1.3	-61.3	-60.0
2	1.9	-55.2	-53.3
3	2.4	-60.4	-58.0
4	3.1	-49.3	-46.2
5	5.2	-45.3	-40.1
6	3.3	-42.3	-39.0
7	2.8	-42.5	-39.7
8	3.6	-40.8	-37.2
9	3.1	-40.8	-37.7
10	3.5	-42.8	-39.3

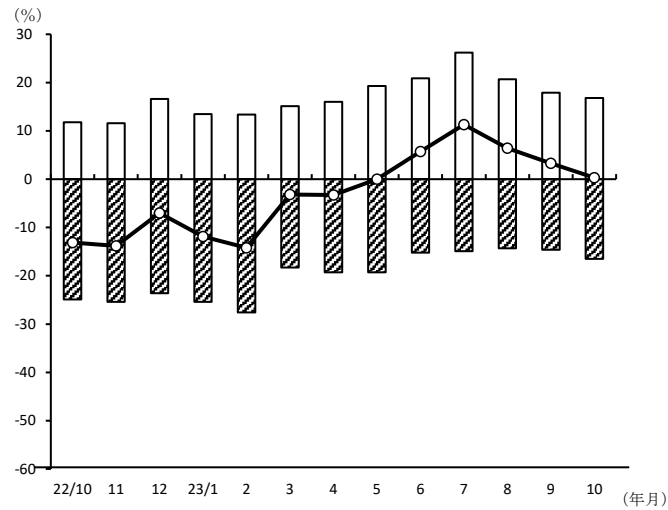
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	4.3	-42.3	-38.0
11	4.0	-46.9	-42.9
12	5.6	-40.1	-34.5
23/1	3.7	-47.6	-43.9
2	4.6	-43.3	-38.7
3	4.7	-39.2	-34.5
4	8.3	-34.6	-26.3
5	8.3	-31.2	-22.9
6	6.5	-28.0	-21.5
7	6.0	-31.0	-25.0
8	7.3	-30.7	-23.4
9	6.3	-31.2	-24.9
10	4.5	-31.1	-26.6

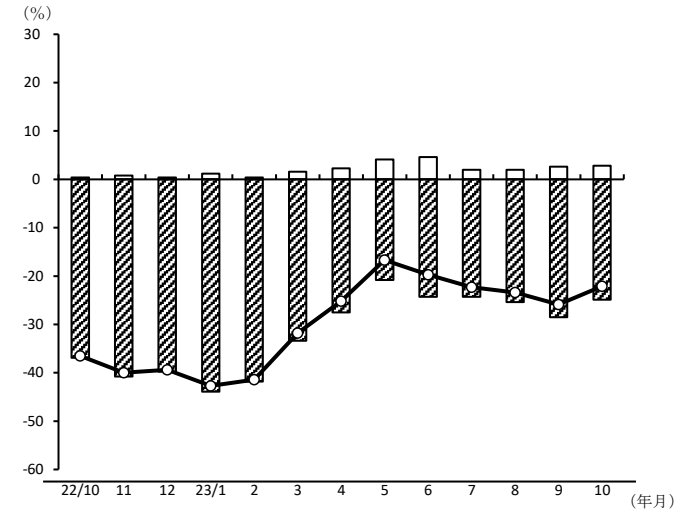
小 売 業【耐久消費財】（前年同月比）

売上額



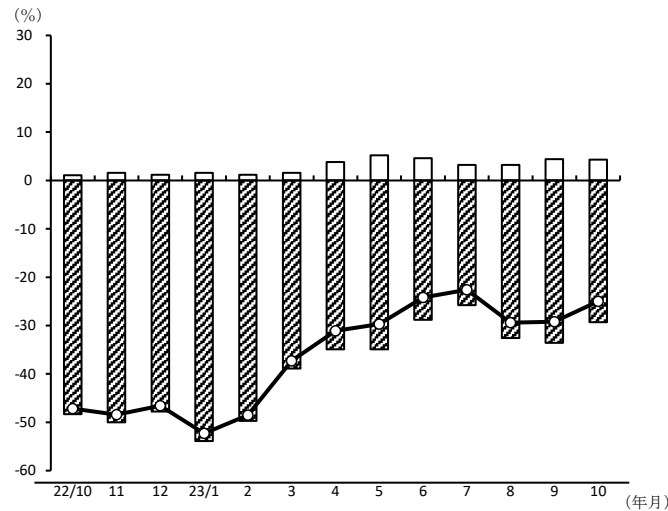
年/月	増加	減少	DI
22/10	11.8	-24.9	-13.1
11	11.6	-25.4	-13.8
12	16.6	-23.6	-7.0
23/1	13.5	-25.4	-11.9
2	13.4	-27.6	-14.2
3	15.1	-18.3	-3.2
4	16.0	-19.3	-3.3
5	19.3	-19.3	0.0
6	20.9	-15.2	5.7
7	26.2	-14.9	11.3
8	20.7	-14.3	6.4
9	17.9	-14.6	3.3
10	16.8	-16.5	0.3

資金繰り



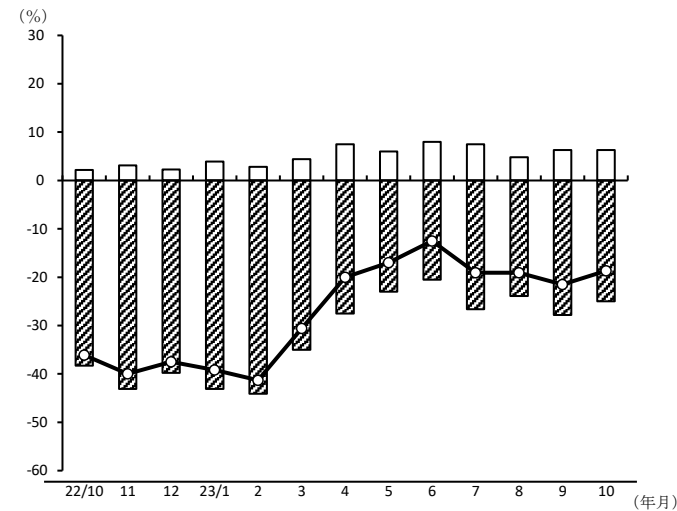
年/月	増加	減少	DI
22/10	0.4	-36.9	-36.5
11	0.8	-40.8	-40.0
12	0.4	-39.8	-39.4
23/1	1.2	-43.9	-42.7
2	0.4	-41.8	-41.4
3	1.6	-33.4	-31.8
4	2.3	-27.5	-25.2
5	4.1	-20.8	-16.7
6	4.6	-24.3	-19.7
7	2.0	-24.3	-22.3
8	2.0	-25.4	-23.4
9	2.6	-28.5	-25.9
10	2.8	-24.9	-22.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	1.1	-48.3	-47.2
11	1.6	-50.0	-48.4
12	1.2	-47.8	-46.6
23/1	1.6	-53.9	-52.3
2	1.2	-49.7	-48.5
3	1.6	-38.9	-37.3
4	3.8	-34.9	-31.1
5	5.2	-34.9	-29.7
6	4.6	-28.8	-24.2
7	3.2	-25.8	-22.6
8	3.2	-32.6	-29.4
9	4.4	-33.6	-29.2
10	4.3	-29.3	-25.0

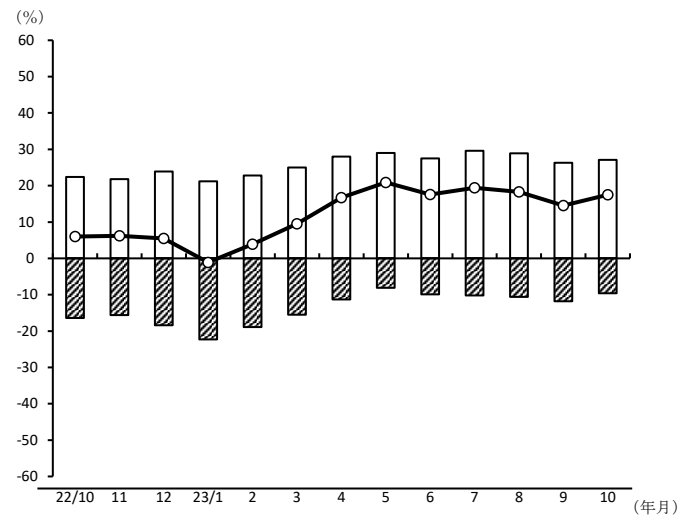
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	2.2	-38.3	-36.1
11	3.1	-43.1	-40.0
12	2.3	-39.8	-37.5
23/1	3.9	-43.1	-39.2
2	2.8	-44.1	-41.3
3	4.4	-35.0	-30.6
4	7.5	-27.5	-20.0
5	6.0	-23.0	-17.0
6	8.0	-20.5	-12.5
7	7.5	-26.6	-19.1
8	4.8	-23.9	-19.1
9	6.3	-27.8	-21.5
10	6.3	-25.0	-18.7

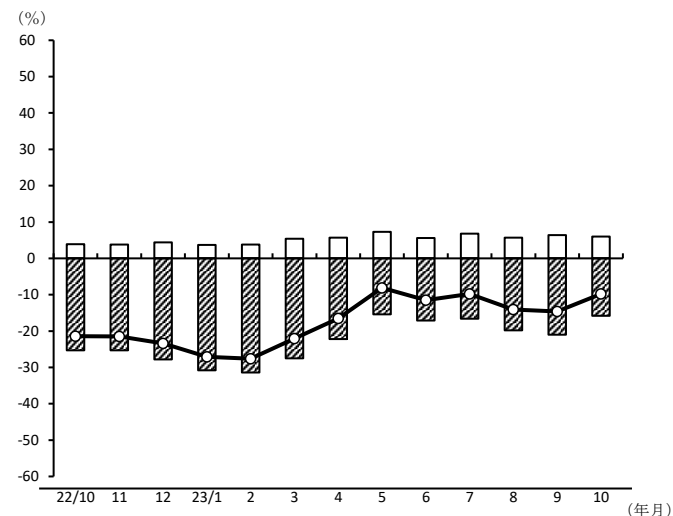
サービス業(前年同月比)

売上額



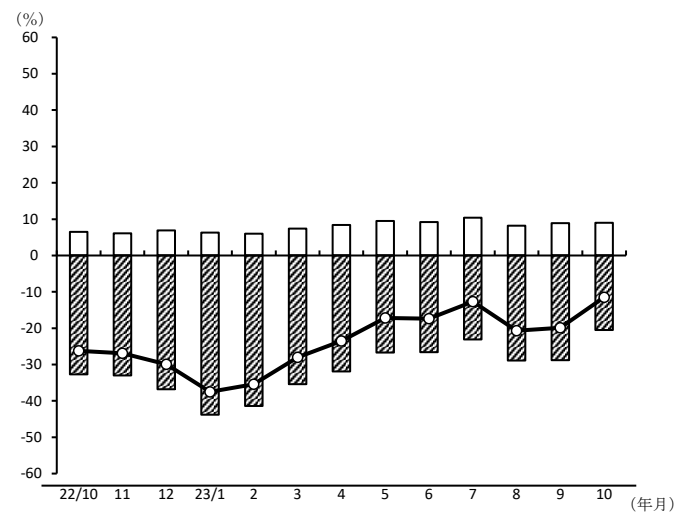
年/月	増加	減少	DI
22/10	22.4	-16.4	6.0
11	21.8	-15.6	6.2
12	23.9	-18.4	5.5
23/1	21.2	-22.3	-1.1
2	22.8	-18.9	3.9
3	25.0	-15.5	9.5
4	28.0	-11.3	16.7
5	29.0	-8.1	20.9
6	27.5	-9.9	17.6
7	29.6	-10.2	19.4
8	28.9	-10.6	18.3
9	26.3	-11.8	14.5
10	27.1	-9.6	17.5

資金繰り



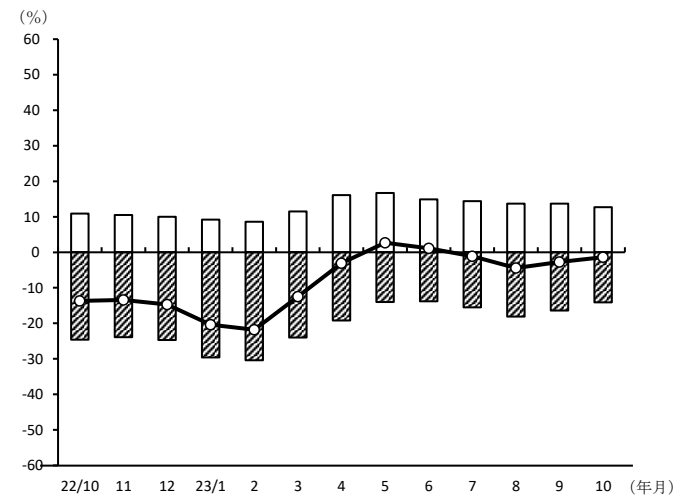
年/月	増加	減少	DI
22/10	3.9	-25.3	-21.4
11	3.8	-25.3	-21.5
12	4.4	-27.8	-23.4
23/1	3.7	-30.8	-27.1
2	3.8	-31.4	-27.6
3	5.4	-27.5	-22.1
4	5.7	-22.2	-16.5
5	7.3	-15.4	-8.1
6	5.6	-17.1	-11.5
7	6.8	-16.6	-9.8
8	5.7	-19.8	-14.1
9	6.4	-21.0	-14.6
10	6.0	-15.8	-9.8

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	6.5	-32.7	-26.2
11	6.1	-33.0	-26.9
12	6.9	-36.8	-29.9
23/1	6.3	-43.8	-37.5
2	6.0	-41.4	-35.4
3	7.4	-35.4	-28.0
4	8.4	-31.9	-23.5
5	9.5	-26.7	-17.2
6	9.2	-26.6	-17.4
7	10.4	-23.1	-12.7
8	8.2	-28.9	-20.7
9	8.9	-28.8	-19.9
10	9.0	-20.5	-11.5

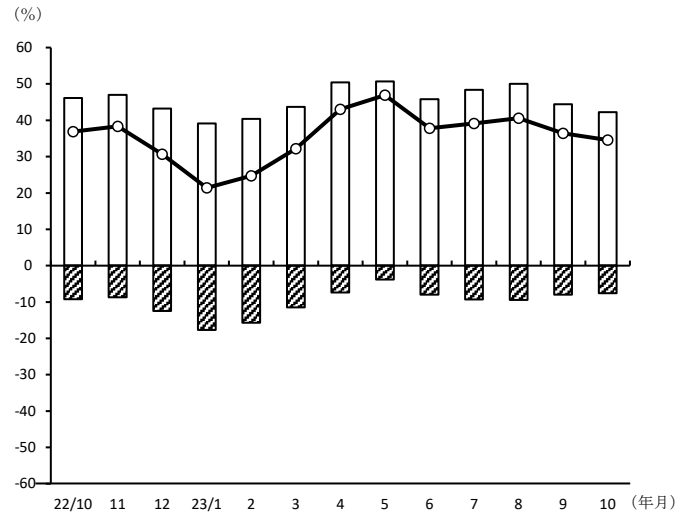
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	10.9	-24.6	-13.7
11	10.5	-23.9	-13.4
12	10.0	-24.7	-14.7
23/1	9.2	-29.6	-20.4
2	8.6	-30.4	-21.8
3	11.5	-24.0	-12.5
4	16.1	-19.2	-3.1
5	16.7	-14.0	2.7
6	14.9	-13.8	1.1
7	14.4	-15.5	-1.1
8	13.7	-18.1	-4.4
9	13.7	-16.4	-2.7
10	12.7	-14.1	-1.4

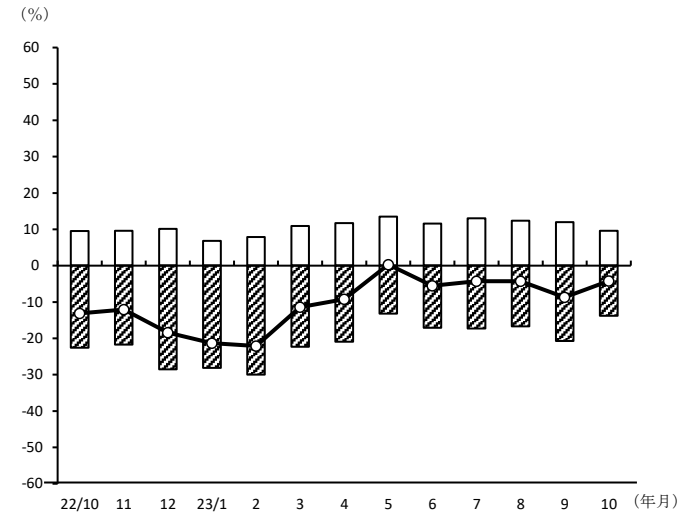
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



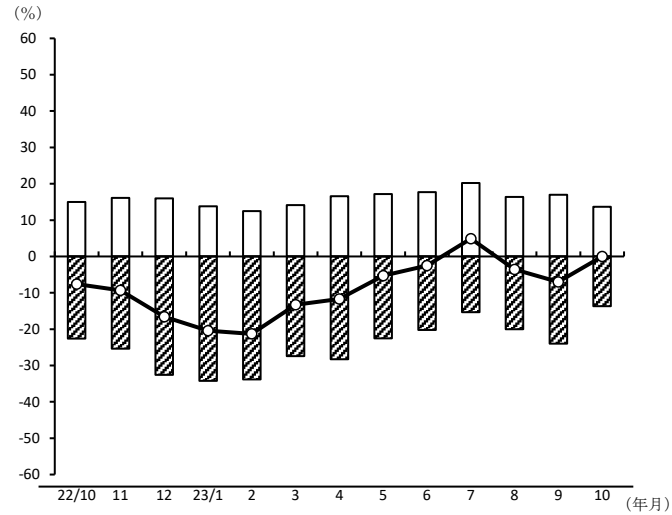
年/月	増加	減少	DI
22/10	46.1	-9.2	36.9
11	47.0	-8.7	38.3
12	43.2	-12.5	30.7
23/1	39.1	-17.7	21.4
2	40.4	-15.7	24.7
3	43.7	-11.5	32.2
4	50.4	-7.4	43.0
5	50.7	-3.8	46.9
6	45.8	-8.0	37.8
7	48.4	-9.3	39.1
8	50.0	-9.4	40.6
9	44.4	-8.0	36.4
10	42.2	-7.6	34.6

資金繰り



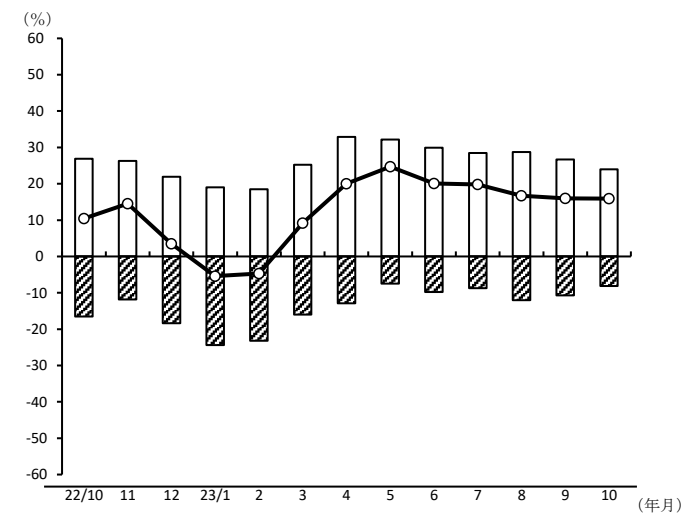
年/月	増加	減少	DI
22/10	9.5	-22.6	-13.1
11	9.6	-21.7	-12.1
12	10.1	-28.5	-18.4
23/1	6.8	-28.1	-21.3
2	7.9	-30.0	-22.1
3	10.9	-22.3	-11.4
4	11.7	-20.9	-9.2
5	13.5	-13.2	0.3
6	11.6	-17.1	-5.5
7	13.0	-17.3	-4.3
8	12.4	-16.7	-4.3
9	12.0	-20.7	-8.7
10	9.6	-13.8	-4.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	15.0	-22.6	-7.6
11	16.1	-25.4	-9.3
12	16.0	-32.6	-16.6
23/1	13.8	-34.2	-20.4
2	12.5	-33.8	-21.3
3	14.1	-27.4	-13.3
4	16.6	-28.3	-11.7
5	17.2	-22.5	-5.3
6	17.7	-20.2	-2.5
7	20.2	-15.3	4.9
8	16.4	-20.0	-3.6
9	17.0	-24.0	-7.0
10	13.7	-13.7	0.0

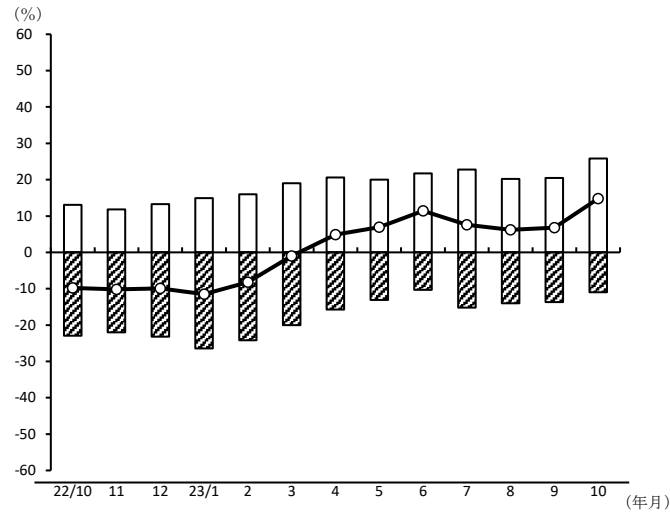
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	26.9	-16.5	10.4
11	26.3	-11.8	14.5
12	21.9	-18.4	3.5
23/1	19.0	-24.4	-5.4
2	18.5	-23.2	-4.7
3	25.2	-16.0	9.2
4	32.9	-12.9	20.0
5	32.2	-7.5	24.7
6	29.9	-9.8	20.1
7	28.5	-8.7	19.8
8	28.7	-12.0	16.7
9	26.7	-10.7	16.0
10	24.0	-8.1	15.9

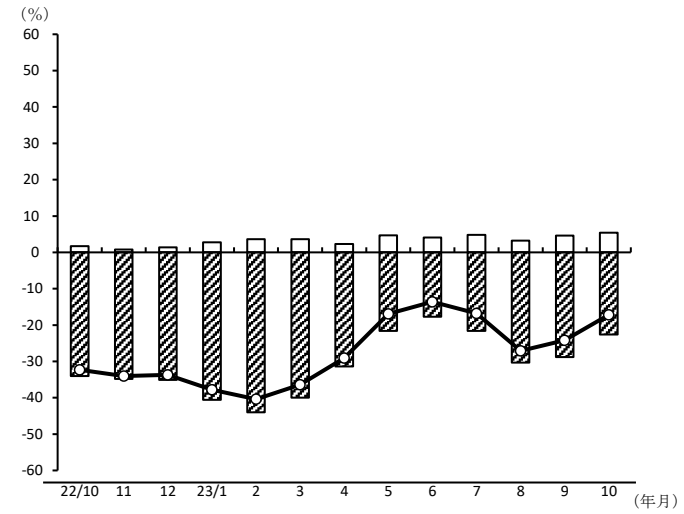
サービス業【クリーニング】（前年同月比）

売上額



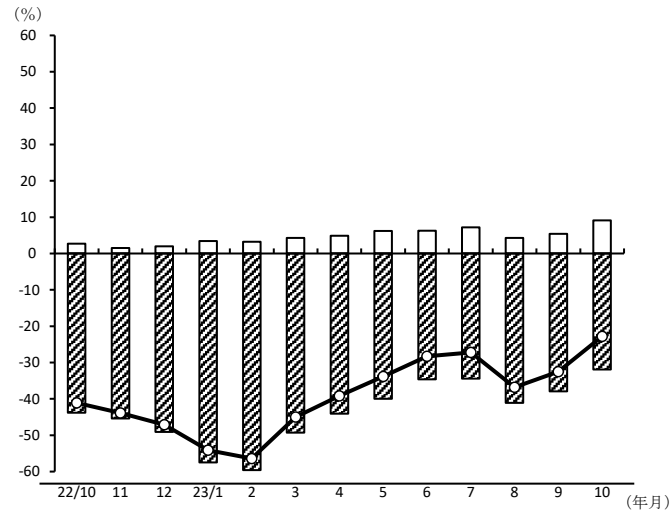
年/月	増加	減少	DI
22/10	13.1	-22.9	-9.8
11	11.8	-22.0	-10.2
12	13.3	-23.2	-9.9
23/1	14.9	-26.4	-11.5
2	16.0	-24.2	-8.2
3	19.0	-20.0	-1.0
4	20.6	-15.7	4.9
5	20.0	-13.1	6.9
6	21.7	-10.3	11.4
7	22.8	-15.2	7.6
8	20.2	-14.0	6.2
9	20.5	-13.7	6.8
10	25.8	-11.0	14.8

資金繰り



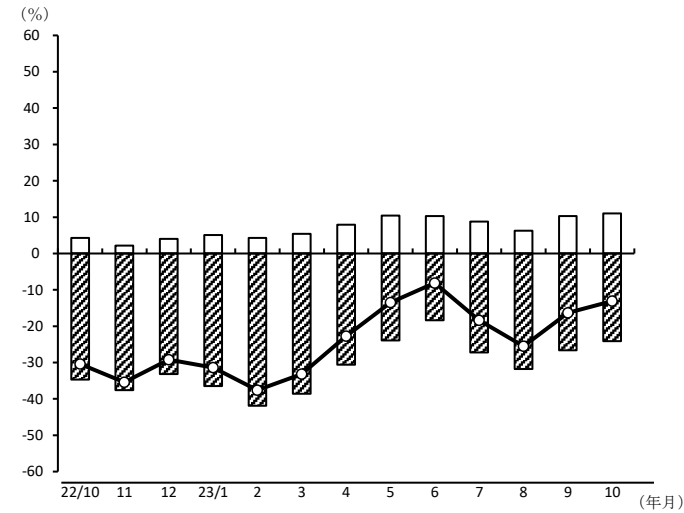
年/月	増加	減少	DI
22/10	1.7	-34.0	-32.3
11	0.8	-34.8	-34.0
12	1.4	-35.1	-33.7
23/1	2.8	-40.6	-37.8
2	3.6	-44.0	-40.4
3	3.6	-40.0	-36.4
4	2.3	-31.4	-29.1
5	4.7	-21.6	-16.9
6	4.1	-17.7	-13.6
7	4.8	-21.6	-16.8
8	3.2	-30.3	-27.1
9	4.6	-28.8	-24.2
10	5.4	-22.6	-17.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	2.7	-43.8	-41.1
11	1.5	-45.4	-43.9
12	2.0	-49.1	-47.1
23/1	3.4	-57.5	-54.1
2	3.2	-59.6	-56.4
3	4.3	-49.3	-45.0
4	4.9	-44.1	-39.2
5	6.2	-40.0	-33.8
6	6.3	-34.6	-28.3
7	7.2	-34.4	-27.2
8	4.3	-41.1	-36.8
9	5.4	-37.9	-32.5
10	9.1	-31.9	-22.8

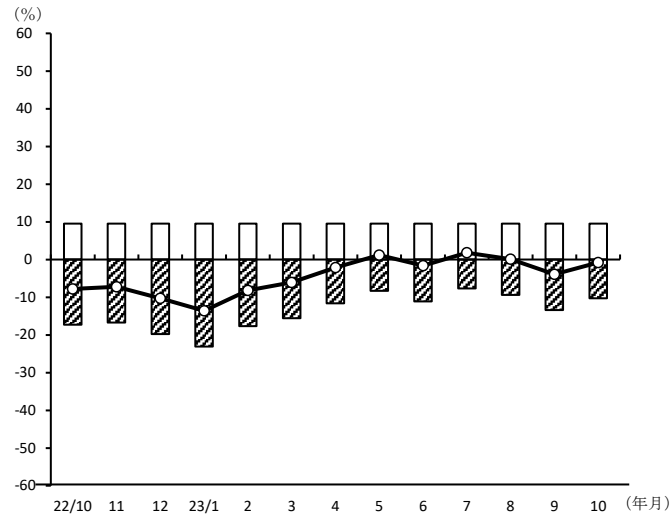
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	4.3	-34.7	-30.4
11	2.2	-37.6	-35.4
12	4.0	-33.2	-29.2
23/1	5.1	-36.5	-31.4
2	4.3	-41.9	-37.6
3	5.4	-38.6	-33.2
4	7.9	-30.6	-22.7
5	10.4	-23.9	-13.5
6	10.3	-18.4	-8.1
7	8.8	-27.2	-18.4
8	6.3	-31.8	-25.5
9	10.3	-26.6	-16.3
10	11.0	-24.1	-13.1

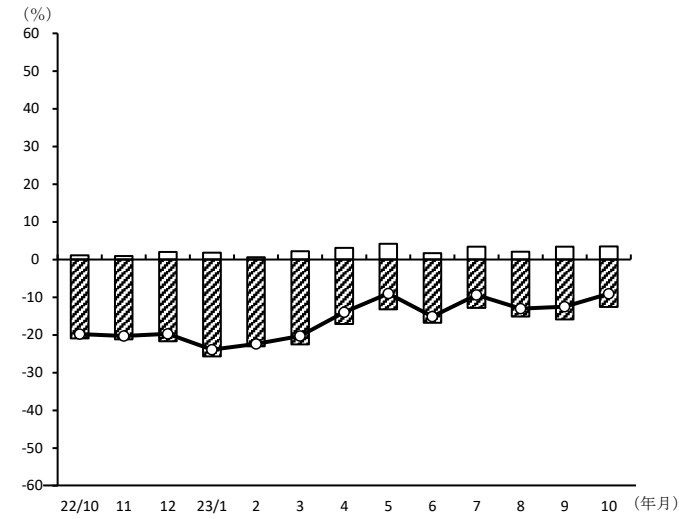
サービス業【理・美容】（前年同月比）

売上額



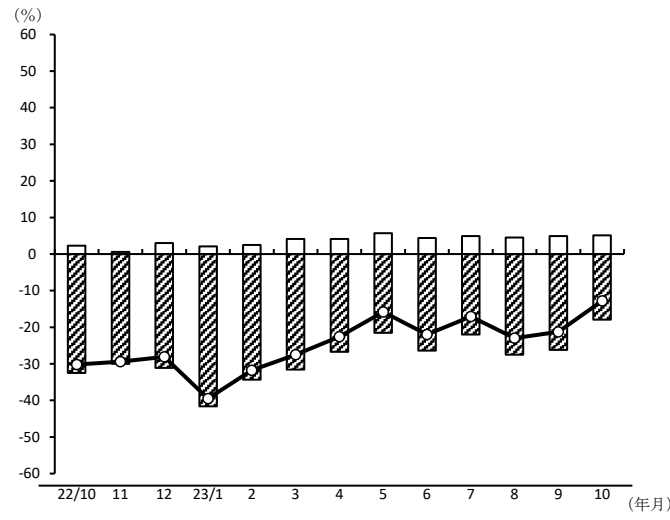
年/月	増加	減少	DI
22/10	9.5	-17.3	-7.8
11	9.5	-16.7	-7.2
12	9.5	-19.8	-10.3
23/1	9.5	-23.1	-13.6
2	9.5	-17.7	-8.2
3	9.5	-15.6	-6.1
4	9.5	-11.6	-2.1
5	9.5	-8.3	1.2
6	9.5	-11.1	-1.6
7	9.5	-7.7	1.8
8	9.5	-9.4	0.1
9	9.5	-13.4	-3.9
10	9.5	-10.3	-0.8

資金繰り



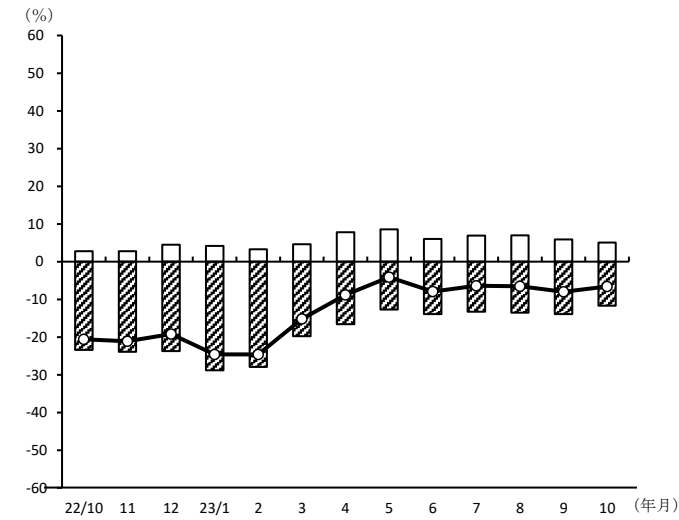
年/月	増加	減少	DI
22/10	1.1	-20.9	-19.8
11	0.9	-21.2	-20.3
12	2.0	-21.7	-19.7
23/1	1.8	-25.7	-23.9
2	0.6	-23.0	-22.4
3	2.2	-22.5	-20.3
4	3.1	-17.1	-14.0
5	4.2	-13.2	-9.0
6	1.7	-16.8	-15.1
7	3.4	-12.8	-9.4
8	2.1	-15.1	-13.0
9	3.4	-15.9	-12.5
10	3.5	-12.6	-9.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/10	2.3	-32.5	-30.2
11	0.6	-30.0	-29.4
12	3.0	-31.1	-28.1
23/1	2.1	-41.6	-39.5
2	2.5	-34.3	-31.8
3	4.1	-31.6	-27.5
4	4.1	-26.7	-22.6
5	5.7	-21.5	-15.8
6	4.4	-26.4	-22.0
7	4.9	-22.0	-17.1
8	4.5	-27.5	-23.0
9	4.9	-26.2	-21.3
10	5.1	-17.9	-12.8

業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/10	2.8	-23.4	-20.6
11	2.8	-23.9	-21.1
12	4.5	-23.7	-19.2
23/1	4.2	-28.8	-24.6
2	3.3	-27.9	-24.6
3	4.6	-19.8	-15.2
4	7.8	-16.6	-8.8
5	8.6	-12.7	-4.1
6	6.0	-13.9	-7.9
7	6.9	-13.3	-6.4
8	7.0	-13.5	-6.5
9	5.9	-13.9	-8.0
10	5.1	-11.7	-6.6

小規模企業景気動向調査(10月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

どの業界もエネルギー関係及び物価高騰の影響を受けている。コロナに関しての影響は、落ち着いたようにみられる。

(岩手県岩手町商工会)

物価高騰が長引く中、消費者の買い控えの影響も重なり、コロナ禍での値上げ以降で価格転嫁できていない事業所は利益確保が困難な状況にある。一方で、コロナの影響は見られなくなり、外出機会の増加やインバウンド客の増加による業況の好転も表れてきており、好転の兆しも見えている。

(鳥取県大山町商工会)

秋の味覚シーズンに合わせ人の動きが活発になってきており飲食店や、食料品小売業など昨年対比で売り上げは増加しているが、材料や経費の高騰により利益を圧迫している。

(兵庫県丹波市商工会)

売上については回復基調が続いている。一方で、人件費、仕入価格は上昇している為、利益の伸びが見られない事業所も多い。

(岡山県岡山北商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

全般的には前年並み又は増加の傾向だが、業種にかかわらず値上げがあり価格転嫁に苦慮している感がある。またインボイスが売上1000万円以下の事業所にのしかかっており、感覚としては非課税事業者の7割がインボイス登録を実施したが、当地区は高齢経営者が多く(平均70歳)インボイスをきっかけに、取引先からのプレッシャーもあり廃業を検討している、廃業予定が増加。コロナの影響がなくなり本来は上向きの予想であったが、人口減少、円安、人手不足、インボイスと出鼻をくじかれているような感がある。

(北海道小平町商工会)

全体的には、長期にわたる物価高騰の影響が根強く、まだまだ消費は停滞しているように思える。そんな中でも業種によっては良好に稼働していることもあり、二極化が進んでいる。最低賃金の改定による賃金上昇の一面もある一方で、支給する事業者側にとってはそれほど利益に結び付いていないことから更なる利益圧迫に繋がっているものと思われる。

(福島県会津美里町商工会)

人流が活発化しており、宿泊、飲食は回復傾向にあるが、受け入れ側の人材不足により販売機会の逸失が懸念されている。製造業においては、中国経済の影響を受けている事業所とそうでない事業所が二極化傾向にある。

(新潟県寺泊町商工会)

先月より大きな変化はないが、どの業種においても増収になっていても増益に繋がらず、経営状況は厳しいままとなっている様子。雇用も特に地方の地域によってはほとんど不可能といっても過言ではなく、経費の増加もない代わりに、売上も戻ってきていない。

(石川県志賀町商工会)

景気は回復基調だが、物価高騰に加え燃料高騰で消費者の紐は固く、事業主の売上確保は厳しい状況が続く。ここが正念場。どの業種も人員確保がうまくいかず、従業員の離職率が高い。生産機器組み立てを営む事業所は、受注はあるものの、期間内に捌ける従業員を確保できず、取りこぼしが続いている状況だ。

(長野県戸倉上山田商工会)

全般的に、夏以降資金繰りに関しての相談が多い。内容は、両極端であり、好調な事業者の前向きな投資ができる事業者と、コロナ後に事業を持ち直すことが出来ず、コロナ禍に借り入れた融資の返済が滞っている事業者と二分されているような印象。

(岐阜県本巣市商工会)

売上の減少や物価の高騰により経営への影響が続いている。仕入・経費は高止まりで横ばい。新規顧客の獲得に動きたい事業者も多い一方で、新たな投資をするだけの余力がない事業者がほとんどである。インボイス制度が導入され戸惑っている事業所も多い。製造業と小売業の動きは緩やかに回復の兆しがある。今後の物価上昇の影響に十分注意する必要がある。人の動きが活発になり、売上の回復が見受けられる事業者もあった。一方で、価格競争のあおりを受け、大幅な価格転嫁に踏み切れず利益の減少に繋がっている事業者がみられた。建設業においては人手不足の問題に加え最低賃金の引き上げが足かせとなり懸念材料となっている。

(岡山県みまさか商工会 勝央支所)

物価高騰による仕入れ値上昇と価格転嫁が追いつかず、利益率低下という、ここ数ヶ月の動きと同様に推移している。ただし、価格転嫁による値上げを徐々に進めており、顧客からも値上げについては概ね理解を頂いている状況。

(山口県和木町商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

原材料高騰を内容量、パッケージの変更で価格転嫁し利益確保に繋げている。

(北海道小平町商工会)

金属工作機械製造業は、自動車関連の製品受注が回復して売上微増であった。ただし、人員不足が続いており、熟練技術者の確保が難しい。

(富山県富山市北商工会)

食品のOEM製造事業者では、アフターコロナにおいて委託依頼が増加している。また海外(米国・カナダ)への輸出についても来年度から開始する企業もある。しかしながら人材確保難が依然続いているため生産増大を図りたくても人材不足により当初の計画通り事業が進んでいない事業者もいる。木製品製造業も堅調であるが同様に人材確保難が続いている。

(岐阜県高山北商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食料品製造関連の事業者は、昨年同月と比較すると売上額は伸びている。仕入れについては納品業者によっては次回納品から価格上昇の通知が来るなど、こちらの価格転嫁の時期とずれることで利益が圧迫されている。繊維工業関連の事業者は、業界の動きが横ばい～やや下降傾向であり、また取引先が変わったことから、昨年と比べ採算の悪い条件での受注となっている。機械金属製造関連の事業者は、受注状況は落ち込みが続いている。原材料価格は、受注の落ち込みにもかかわらず、電気代の値上げにより横ばいとなっている。

(秋田県かづの商工会)

物価高騰の影響は依然として継続している状況にあり、利益を圧迫している状況が続いている。原材料の高止まりにより価格転嫁も交渉を図っているが、度重なる価格転嫁により取引先から現状維持での価格帯での取引を余儀なくされている状況にある。

(福島県会津美里町商工会)

輸出品の加工品取扱い事業所は、円安傾向により受注量が戻りつつある。輸入品の加工品取扱い事業所は、円安傾向により、受注量が減少傾向となっている。

(群馬県みどり市商工会)

【食料品製造業】夏の酷暑などによる農産物の育成への影響で、生鮮食品を中心に仕入れ価格が高止まりしていることで、収益が圧迫されている。【機械金属製造業】昨年同時期に比べると、全体的な景況感は改善しつつある印象。一方で、依然として取扱製品などによる好不調の差は大きい。

(東京都昭島市商工会)

食品製造業について、売上高は昨年と比べ若干の回復を見ている。しかし、原料の粉全般、チーズといった輸入製品が円安の影響により仕入れコストの増加が採算を悪化させている。今後円安に歯止めがかからなければ事業が成り立たない状態である。

(新潟県畑野商工会)

事業者への聞き取りにて「食料品製造業: 自社の価格転嫁状況は7割ほどであり、業界としても同割合程度である。売上減少と仕入れ値高騰が同時となっている為、大変厳しい経営状況である。」「機械金属製造業: 自社の受注は回復傾向にあり、業界としても好転傾向である。受注が戻ってきており、今後、生産性向上により利益確保がポイントである。」との声があった。

(富山県南砺市商工会)

観光客向けの食品製造は地域の観光客が減少しているので売上が落ちている。日本人の観光客は減少しているが、インバウンド客は増えている。自動車部品製造業は昨年比3割近く落としているとのこと。

(石川県山中商工会)

全ての事業者を通じて受注が増加している。食品製造業、機械金属加工業は、人手不足が原因で生産が追いつかない状況とのことであった。ただし、今後も引き続き受注の増加傾向が続くのか不安との声もあった。また、繊維工業からは、最低賃金引上げ分を価格に上乗せしたいが、値上げを交渉すれば取引を打ち切られるまたは、受注量が減少するかもしれないといった不安を感じている声があった。

(京都府福知山市商工会)

原材料高騰により、仕入先から原材料の価格改定などが年に数回行われるため、家具製造業ではお客様に事前に説明し、価格上昇分を価格転嫁している事業所もある。一方で、何回も価格転嫁すると消費者の買い控えにもつながるため、原材料高騰分を全て転嫁はできていない事業所もある。また、管内事業所では人手不足が顕著であり、食品製造業では外食産業の人手不足問題を解消するための時短食品などを開発する事業者も出てきている。

(佐賀県唐津上場商工会 経営支援センター)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

建設資材に関しても依然として価格高騰が高止まりしている状況が継続している。しかし、公共工事をはじめ稼働状況は安定している。長期金利の変動が懸念される中で、新築住宅の建設需要も高まっており、引き合いは増加傾向にあるとのこと。

(福島県会津美里町商工会)

依然、昨年の大雨災害に対する復興特需が続き、売上は上昇傾向である。しかしながら、工事終了後の入金を待たずに次の工事へかかるため、資金繰りが不安であるとの相談が多い。

(新潟県朝日商工会)

高付加価値事業に関する受注増が大きく業況はよい。仕入れ経費増は大きい価格転嫁できている業種に思える。

(熊本県小国町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

複数の業者から人手不足と聞いている、最低賃金も高くなっているので従業員確保が課題の事業所は多いように思える。

(青森県今別町商工会)

建設業においては、高齢従業員の退職等から慢性的に人手不足が続いており、受注機会ロスが増加している。また、受注自体も減少傾向があり売上高は減少。仕入単価は上昇傾向が継続しているため、採算性は悪化している。

(茨城県坂東市商工会)

徐々にではあるが、受注の回復傾向がみられる。しかし、年末へ向け資金繰りが厳しい事業者もいるなど油断はできない。

(茨城県筑西市商工会)

建設資材やエネルギーコストの高騰のみならず、人材不足は続いている。資金繰りに影響がでており、採算は悪化傾向である。免税事業者から適格請求書発行事業者への登録により事務量の増加を懸念する声が多い。

(山梨県甲斐市商工会)

受注は年内いっぱい確保されており、取引先に待ってもらっている状況。職人不足のため、受けられる事業所に仕事が過度に偏ったり職人や下請けの取り合いの状況も見られる。インボイスの対応に苦慮しているひとり親方なども見受けられる。

(長野県佐久市望月商工会)

金属等の仕入価格は一定落ち着いたが、生コンの価格が高騰しており、昨年比で6割ほど価格が上昇しているとのことであった。また、公共工事の数も減少しており入札競争が激しくなっているとのことであった。現場監督ができる人員の確保難が続いている。若手の(新卒)就労者が大手に取られ地方の建設会社では人員確保が難しく社員の高齢化について不安とのことであった。

(京都府福知山市商工会)

資金繰りの悪化により倒産または廃業した事業者もあり、その取引先への影響も確認された。小規模な事業者においては今後連鎖的な経営悪化が危ぶまれる。

(山口県山口県央商工会 秋穂支所)

資材や燃料代等の高騰により、数か月有効の見積書が出せないという話を耳にする。

(福岡県糸島市商工会)

原材料価格高騰については天井が見えてきたとのこと。工事受注は堅調だが労働力不足の影響は深刻で、ほぼすべての建設業者が工期の延長・延期等の対応をせざるをえない状況である。

(長崎県対馬市商工会)

建設業に関して、工事量は増加傾向にあるものの、人手不足が深刻で仕事を受けたくても受けられない状況である。

(長崎県新上五島町商工会)

材料費高騰、人手不足が問題である。外国人雇用を考えているが、環境整備、定着が難しい。

(宮崎県佐土原町商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

食料品小売業関連の事業者は仕入価格が上昇するも、販売価格も値上げしたことで売上も上昇し、資金的には昨年並み。耐久消費財関連の事業者は残暑によりエアコンなどの売上が好調であり、売上増加となった。

(北海道新ひだか町商工会)

秋の観光シーズンとなり、食料品を取り扱う小売店は好況であった。全般としては例年並みの水準であった。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

値上げ分を価格転嫁したことにより売上は見かけ上増加しているものの実態としては利益は変わらない状況である。

(京都府長岡京市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

猛暑による野菜の値上がりで仕入れ値が通常の2~3倍。販売価格にそのまま価格転嫁できず、一部事業所が負担しているため、収益悪化。近隣の八百屋も高齢化・後継者不足で閉店が続き、取引先増加するも仕入金額が増加し、資金繰り悪化。

(山形県南陽市商工会)

衣料品小売業においては、季節変遷の影響から長袖衣類を購入する消費者が増加したため、売上高は増加している。また、行楽シーズンとなり外出する機会が増加してきたことも要因としては考えられる。しかしながら、仕入単価が上がる中、冬物を仕入れる関係上、資金繰りはやや悪化している。食料品小売業においては10月からの値上げの影響から買い控えをする消費者が増加しており、売上が減少している。耐久消費財については、継続的に売上減少傾向が続いており、業況もやや悪化している。

(茨城県坂東市商工会)

食料品小売業に関しては、毎月のように物価高騰しており、仕入れ価格も高いが顧客も安いスーパー等に流れて厳しい経営状況である。また小売業全体で人手不足もあり、賃金アップも難しいため思うように採用できないことも懸念である。

(栃木県藤岡町商工会)

【衣料品小売業】円安などにより仕入れ価格は上昇気味。一方で価格は据え置きケースが多く、収益性は必ずしも好転せず。【食料品小売業】仕入れ価格の上昇と、物価高による消費マインドの低迷、さらには価格競争により収益確保に腐心する事業者が多い印象。【耐久消費財】物価高により、とくに高額な耐久消費財への支出は少なくなっており、業界としても大きな影響を受けていると思われる。

(東京都昭島市商工会)

食料品販売は仕入価格の上昇があり、それを販売価格に転嫁しているので売上額そのものはあまり落ちていない。しかし客数と販売点数は減少しており、仕入れ価格の転嫁が完全には出来ないため利幅が売上額よりも大きく落ちている。耐久消費財としてカトラリー販売はあまり変化がない。巣籠需要が落ちているので企業によっては売上額が落ちている

(石川県山中商工会)

食料品について、人の流れが戻ってきており売上は増加傾向。原材料費高騰など物価高が影響しており、価格転嫁しているが、買い控えの傾向もある。

(滋賀県瀬田商工会)

・10月に入り急な気温低下があった為、厚手の衣料が動き出した。物価高騰の影響による買い控えも散見されるが、そこまで甚大な影響はない。・節約志向の定着が進み、必要以上の品物の購入はしない傾向にある。・価格高騰による買い控えの傾向が生じ、鈍い動きとなった。

(鳥取県北栄町商工会)

食品小売業においては、仕入れ値の上昇に伴う価格改定を行ない何とか利益を確保している。一方で、最近仕入業者の廃業も多く、遠方からの仕入れにより配送料増加も目立つ。

(岡山県真庭商工会)

衣料品関連の事業者は温暖化気候の影響を受け売上減少した。仕入単価も約15%高騰している。食料品小売業者は仕入単価上昇が続いており一度実施した値上げを度々繰り返すわけに行かず資金繰りに影響している模様。耐久消費財小売関連の事業者は、プレミアム付商品券が効果を発揮し売上アップしたが仕入単価上昇もあり採算資金繰り面では不変であった。

(福岡県みやま市商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

旅館・宿泊業関連の事業者はコロナの影響も落ち着き、売上増加となった。洗濯業関連の事業者はホテル業界の稼働が回復傾向にあり、リネンを中心に売上増加となった。上記、事業者の共通として光熱費、燃料費の高止まりが資金繰りに影響がみられる。

(北海道新ひだか町商工会)

旅館業、10、11月の紅葉、行楽シーズンで満室状況が続く。また、4年ぶりに通常イベントが再開され、海外の来客も増加傾向。コロナ前より、価格を徐々に引き上げ、1割～2割程度値上げしているが、値上げについては特に反応なく受け入れられている。

(山形県南陽市商工会)

インバウンド観光が大きく伸びており長期間宿泊、関連して飲食関係も好調である。事業者にヒアリングすると11月下旬までほぼ予約で埋まっているとのこと。

(鹿児島県屋久島町商工会)

繁盛期が去ったにもかかわらず、以外にも観光客の足取りはあまり衰えていない様子であり、これから年末時期に向けて業界動向としてはポジティブである。

(沖縄県本部町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

温泉旅館では、全体の4割程度がコロナ前の売上まで回復してきた。要因としては、国内旅行者及びインバウンド客の回復によるものである。しかしながら、人材確保難が続いており、稼働在庫部屋数を限定しているケースが多い。そんな中、スキマバイトアプリを活用した軽作業人材の確保を上手く実践している事業者もある。12月からは閑散期となるため不安材料も多い。

(岐阜県高山北商工会)

旅館は秋の行楽シーズンを迎え活気づいているが、人手不足により対応できない状況が出ている。バス旅行なども増えてきているがコロナで減らしたスタッフを確保することができず稼働率を抑えて対応している。

(群馬県しづかわ商工会)

宿泊業においては、国等の旅行支援はなくなったが、その際に新規に獲得したお客様やインバウンド需要の回復により稼働率は高く推移している。しかしながら、飲食業とともに人手不足の状況は顕在化しており、懸念事項の一つとなっている。

(新潟県寺泊町商工会)

旅館関連では仕入単価が上昇する一方で、他府県の同業者に宿泊客が流れ、資金繰りも厳しい中採算が取れない状況である。10月から急に気温が上がり、夏物のクリーニング需要が一気に伸びたことから去年同月よりも売上が増加している。

(福井県坂井市商工会)

ビジネスによる宿泊は微増。逆に宿泊を制限する状態であるが、物価高騰の改善がないため、採算性は良くない。この状態が続けば廃業も。理美容においてはカットのサイクルが増えたことと外出需要の増加により、売上は上がっているが、仕入単価は上昇をしており、採算性に繋がっていない

(石川県志賀町商工会)

クリーニング関連の事業者は、コロナ前の水準にほぼ回復している。ただ経費の高騰により採算の向上には至っていない。

(兵庫県佐用町商工会)

旅館業は収用客数が多い、コロナ前団体客に依存していた事業所はかなり厳しいが、個人客向けの宿泊業者は前年に比べ売上は増加している。サービス業全般的に前年同月より売上も増えるもしくは不変だが、仕入原価・経費負担が増加し、採算は不変もしくはやや悪化状態にある。

(兵庫県新温泉町商工会)

規制緩和に伴い観光客の流入人口は増加したように感じる。また、価格上昇への理解度は高く、それなりに価格転嫁できている状況である。しかしながら、経費が増加していることから利益率は改善されていない。

(広島県呉広域商工会)

洗濯サービス関連の事業者は、個人客の減少を企業から従業員の作業服等のクリーニング請負等で補い売上増加した。理美容業関連の事業者は、パーマ等を行うお客さんが増えているが売上減少、シャンプー等の単価が約10%上昇しているが採算、資金繰り面では不変で業界的にはやや好転している。

(福岡県みやま市商工会)